

SHIZUOKA

JOURNAL

Vol.11 No.2 2001(通巻143号)

目次

|      |                           |    |
|------|---------------------------|----|
| 会告   | 平成13年度 技師研修会のご案内          | 1  |
|      | 第23回 超音波部会研修会のご案内         | 2  |
|      | 第8回 サッカーフェスティバルin静岡開催について | 3  |
| お知らせ | 表紙デザイン募集                  | 4  |
| 予告   | 第7回 アンギオ部会研修会のご案内         | 5  |
|      | 社団法人 静岡県放射線技師会 法人化10周年    | 6  |
| 巻頭言  | 思いつくままに                   | 7  |
|      | 副会長 三井田 基善                |    |
|      | 第22回 超音波部会研修会             | 8  |
|      | MRI・アンギオ部会合同研修会           | 9  |
|      | 第13回 MRI部会研修会             | 10 |
|      | 静岡県地域防災計画について (お願い)       | 22 |
| 病院紹介 | 総合病院 聖隷浜松病院               | 31 |



# 会 告

## 平成13年度技師研修会のご案内

わたしたち放射線技師は、日常業務の中で造影剤の漏出・副作用等、直接生命にかかわる問題から、検査前の説明不足によるセクシャルハラスメントの問題まで様々なリスクに直面しており、それらを統括するリスクマネジメントが重要であると考えられています。また、システムの面だけでなく、常日頃の患者さんと接する際の思いやりある言動が重要であることは言うまでもありません。それがセクハラなどという無用なトラブルを回避することにもつながります。

そこで、本会では各職場における中堅技師を対象に下記のような研修会を企画いたしました。平日開催の意義をご理解いただき、万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

### 記

【日 時】 平成13年10月19日(金) 9:45～16:30

【会 場】 もくせい会館 第1会議室

〒420-0839 静岡市鷹匠3-6-1 ☎(054)245-1519

【主催】 (社)静岡県放射線技師会

【対象者】 各職場における中堅会員

【参加費】 4000円

【内容】 9:30～9:45 受付

9:45～10:00 開会

10:00～11:30 講演 1

オリエンテーション

「今、EQの時代・・・他人との接し方のうまい、下手はEQ力にかかっている」

E&Eプロモーション株式会社 石割 郁子 先生

11:30～12:30 昼食

12:30～14:00 接遇実習

(ロールプレイ・グループワーク)

「心を元気にするコミュニケーション術」

E&Eプロモーション株式会社 石割 郁子 先生

14:00～14:10 休憩

14:10～15:30 講演 2

「やさしい暮らしの経済」

第1部 「資産形成の基本的な考え方」

メルリンチ日本証券株式会社 花田 雅実 先生

第2部 「将来のマネー設計」

メルリンチ日本証券株式会社 安藤 雄司 先生

15:30～16:30 講演 3

「リスクの対応と安全管理の取り組み」

東芝メディカル株式会社 総務課長 三原 耕一 先生

16:30 閉会

【申込方法】 事前登録とさせていただきますので、技師会事務所までTEL、またはFAX、E-mail(施名・氏名・技師歴を明記)にてお申し込みくださいますようお願いいたします。

(社)静岡県放射線技師会 事務所 TEL(054)251-5954

FAX(054)251-9690

E-mail shizuhogi@mc.newweb.ne.jp

締切 締切り平成13年9月28日(金)

※施設長宛依頼文必要な方は技師会事務所までご連絡ください。(一部施設には発送済み)

生涯教育のカウントは2点です。

# 会 告

## 第23回 超音波部会研修会のご案内

標記研修会を開催致します。今回は「腹部・体表のピットホールと症例検討」を計画致しました。奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

### 記

- 【日 時】 平成13年10月20日(土) 14:00~18:00  
【会 場】 もくせい会館 〒420-0839 静岡市鷹匠3-6-1 ☎(054)245-1595  
【主 催】 (社)静岡県放射線技師会 超音波部会  
【協 賛】 シーメンス旭メディテック株式会社  
シーメンス ウルトラサウンド ジャパン株式会社  
アレイ株式会社  
不二ラテックス株式会社  
【会場整理費】 会 員 ・ 他 職 種 : 1,000円  
放射線技師の非会員 : 5,000円(但し、入会希望者は除く)  
【テ ー マ】 ピットホールと症例検討  
【内 容】
- メーカー講演  
座長 静岡済生会総合病院 放射線技術科 奥川 令  
1) 14:00~14:15 Sie Scape(シースケープ) 技術とその応用  
シーメンス ウルトラサウンド ジャパン株式会社 春名 芳郎  
2) 14:15~14:30 医療画像ネットワークシステムについて  
アレイ株式会社 松田 向陽
- ピットホール  
座長 藤枝市立総合病院 超音波科 秋山 敏一  
3) 14:30~14:50 上腹部のピットホール  
NNT東日本伊豆病院 放射線科 和田 幸司  
4) 14:50~15:10 下腹部のピットホール  
藤枝市立総合病院 超音波科 北川 敬康  
5) 15:10~15:30 体表のピットホール  
富士市立中央病院 中央放射線室 遠藤 佳秀
- ..... 休憩15分(機器展示をご覧ください) .....
- 症例検討  
座長 総合病院静岡厚生病院 放射線科 山本 満  
6) 15:45~16:10 富士宮市立病院 中央放射線室 岩田 敏秀  
7) 16:10~16:35 市立島田市民病院 診療放射線室 樽松 文孝  
8) 16:35~17:00 社会保険浜松病院 放射線科 伊吹 重敏  
解答者: 静岡検診クリニック  
清水市立病院 放射線技術科 山本 彰彦  
掛川市立総合病院 放射線室 天野 守計
- 実技指導  
17:00~18:00 NNT東日本伊豆病院 放射線科 滝口 昇吾  
藤枝市立総合病院 超音波科 林 健太郎  
(敬称略)

生涯教育のカウントは1点です。

# 会 告

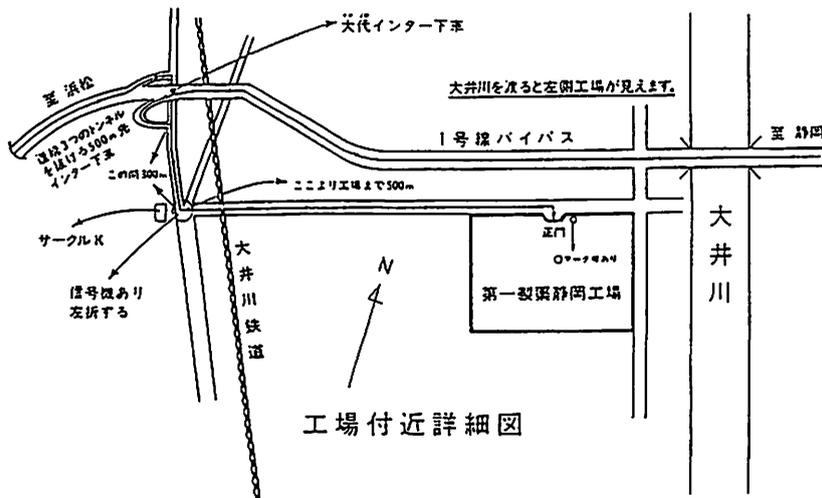
## 第8回 サッカーフェスティバル in 静岡開催について

恒例となりました第8回サッカーフェスティバル in 静岡を下記のとおり10月28日(日)、第一製薬株式会社 静岡工場グラウンドにて開催致します。

つきましては、会員相互の交流の場としてご参加いただきたくご案内申し上げます。

### 記

- 【日 時】 平成13年10月28日(日) 集合：午前9時30分 キックオフ：午前10時 ※雨天中止  
【会 場】 第一製薬株式会社 静岡工場グラウンド 榛原郡金谷町金谷川原558 ☎(0547)45-3191



【申込方法】 申込用紙(発送済)に必要事項記入の上、下記までお申し込みください。

東部地区 中津川大三 三島社会保険病院 放射線部

〒411-0801 三島市谷田字藤久保2276 TEL(0559)75-5081 FAX(0559)73-3647

中部地区 佐藤 信之 静岡県立総合病院 放射線科

〒420-0881 静岡市北安東4-27-1 TEL(054)247-6111 FAX(054)247-6140

西部地区 伊藤 雅夫 袋井市立袋井市民病院 診療放射線室

〒437-0061 袋井市久能2515-1 TEL(0538)43-2511 FAX(0538)43-5576

【締 切】 平成13年10月19日(金)

# お知らせ

## 会誌『しずおかジャーナル』表紙デザイン 募集

法人化10周年を迎えるにあたり、その記念事業の一環として、会誌『しずおかジャーナル』の表紙デザインを下記要領にて募集致します。採用作品には豪華景品を、また応募者全員には記念品を用意しておりますので、奮ってご応募くださいますようお願い申し上げます。

### 記

I 用紙サイズ B5

II 使用文字、図柄、色

①会誌名「しずおかジャーナル」の文字書体は自由

②以下の文字、図柄は必ず入れてください。

・ 社団法人 静岡県放射線技師会

・ Vol. No. 西暦 通巻



③その他の文字、全体図案は自由

④色は自由（カラー）

III 出品点数 自由

IV 締め切り 平成13年11月22日(木)

V その他

①作品の裏に所属名、氏名を記入してください。

②採用作品には賞品を、また応募者全員に記念品をお贈りします。

③発表は法人化10周年記念式典にて行います。

④しずおかジャーナルVol.12 No.1より採用させていただきます。

⑤採用作品は目次が図案に重なること、および色調が年度ごと変更になる可能性があることをご了承ください。

VI 提出先

〒420-0839 静岡市鷹匠2-3-2 サンシティ鷹匠601

社団法人 静岡県放射線技師会

会誌表紙デザイン係

E-mailでも受け付けております。 shizuhogi@mc.newweb.ne.jp

# 予 告

## 第7回 アンギオ部会研修会開催のご案内

標記研修会を下記のとおり開催致しますので、ふるってご参加くださいますようご案内申し上げます。

### 記

- 【日 時】 平成13年11月17日(土) 14:00～17:30
- 【会 場】 袋井市立袋井市民病院 〒437-0061 袋井市久能2515-1 ☎(0538)43-2511
- 【供 催】 (社)静岡県放射線技師会 アンギオ部会  
日本シエーリング株式会社
- 【会場整理費】 会 員 ・ 他 職 種 : 1,000円  
放射線技師の非会員 : 5,000円 (但し、入会希望者は除く)
- 【内 容】
- 14:00～14:45 メーカー講演  
「最新 I V R の現状」(仮題)  
フィリップスメディカルシステムズ株式会社
- 14:45～15:00 会員発表  
「アンギオ装置について、使用経験」  
袋井市立袋井市民病院 診療放射線室 新井 準 会員
- 15:00～16:00 教育講演  
「最新 3 D R A 導入による、脳神経外科領域の診断と治療の役割」  
袋井市立袋井市民病院 脳神経外科 市橋 先生
- 16:00～17:00 特別講演  
(未定:脳血管造影に関する講演)  
大阪大学 医学部
- 17:00～17:30 施設見学

生涯教育のカウントは1点です。

※ 予定ですのでプログラムが変更になる場合がございます。詳細決定次第再度お知らせ致します。

# 予 告

社団法人 静岡県放射線技師会

## 法人化10周年

記念式典

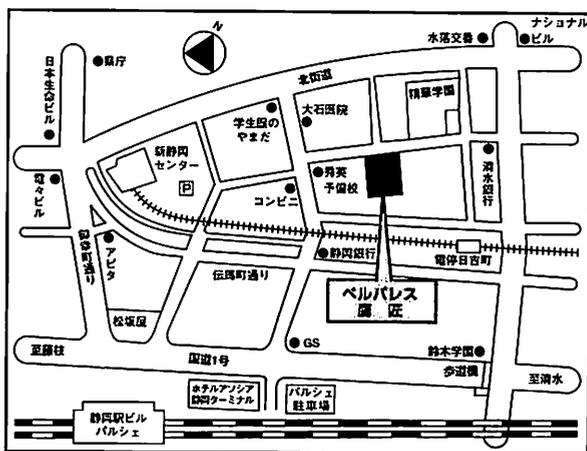
記念講演

記念祝賀会

平成14年1月19日（土）

ベルパレス鷹匠

10年という記念すべき  
大いなる節目を



全会員でお祝いしましょう。

詳細は決定次第お知らせ致します。

# 思いつくままに

～ニュース記事より～

(社)静岡県放射線技師会 副会長 三井田 基善



長期間にわたる構造的な経済不況といわれて久しいこの中、過日参議院選挙で全国に熱い風が吹き荒れたが、結局小泉フィーバーの中、自民党の圧勝に終わった。しかしその後の政局は、小泉総理の靖国神社参拝発言と、田中外相の更迭論や処分問題とまだまだ大きな動きがみられ、いつになったら庶民の一番の関心事である景気回復の問題が大きく取り上げられるのだろうか。

この政局の揺れは別にしても、今年に入って東海沖地震説について一段と県内は揺れ動き熱く燃えている。緊急時対策の担当としては、今まさに気が気でない気持ちでいる。過日、東海地震判定会長溝上恵会長が、地震予知連が示したデータは「気持ちが悪い状態」と表現されていた。また、御殿場市、裾野市あたりでは富士山の火山性微動などから、早くも火山災害訓練なども取り入れ活動を始めている。地震学者の中には、「東海沖地震が発生すれば、必ず富士山の噴火もある」と云われる方もおられるし、現実となると気持ちのよいものではない。

しかし、実際にはどれだけの人達が、その事に関心を持って、備えを行っているのか疑問である。近いところでは事前打ち合わせで危険性が指摘されていたにも関わらず、大勢の死傷者を出した明石市の花火大会での事故なども、やはり起こってみないと全く分からないという事だったのだろうか。かく云う私自身まだ何も手立てをしていないのが現状である。

さて、今夏は前半猛暑が続き連日熱帯夜だった。ここに来てその煽りが水不足となって現れてきた。東京など大都市の水瓶の山間部地域に全く雨が降らず、通常の50%程の貯水量と成っており取水制限が始まったと云うニュースが流れた。やはり人は自然現象には勝てないようだ。

ところで今年も又痛ましい事件が報道されていた。北海道で幼い兄弟が近所の男に刺し殺されると云う痛ましくも悲しい事件があったし、昨日はわが子を虐待し殺してポリ袋に入れ捨てた若い夫婦が逮捕されたニュースが流れた。

「子供は親を選べない」の格言の通りの寂しい悲しいニュースだった。21世紀のこれからの時代を担う子供達への虐待のニュースが今年は特に多いようだ。未来の宝である子供は「三つ子の魂百までも」と正に3歳までは、しっかりと母親の温もりを感じられる愛情で育てる事が一番大事であると児童心理学の中で云われている。正に100%の愛情が必要である。

それでは21世紀医療界は何に目を転じればよいのであろうか。私は個人的にはやはり「医療事故対策」に尽きるのではないかと考えている。恐らくどの施設もかなり力を注いでいると思うが、現実はなかなか難しいのだろう。実際に全国のニュースソース上で表面化している事故例は余り見られないが、ネット上では1ヶ月でかなりの事故例と訴訟例が報告されている。

病院全体からの安全性をみれば、当然現状は医療機器の安全性の見直しであろうし、又患者さんの取り扱い違い、誤投薬など色々問題がありそれに対応する安全マニュアルも作成されているであろう。が私達放射線技師の中ではどうだろう。私達の責務は他の人の言葉を借りれば、患者さんが入室してから退室するまで業務を確実に遂行し、かつ患者さんの安全性と個別性を認識しながら責任を持ってチーム医療を実践しなければならないとある。ともすれば技術偏重になりがちである我々放射線技師は、患者さんとトラブルを起こさない為にも充分患者接遇について今一度考えていただきたい。

私も患者さんを間違えないよう、生年月日を確認させて頂いているが、稀に生年月日の間違いがあり大慌てする時がある。やはりこの入力段階での間違いは、どんなにコンピュータやバーコードを使用して管理をしても、この初期段階をきちんと間違いなく行わないと安全とは云えなくなってしまふ。

だからこそ、仮に完璧な安全マニュアルができていたとしても、自分自身で患者さんに100%安全ですと云えられるようになる事が、我々放射線技師の永遠のテーマと私は思っている。

## 腹部領域のピットホールと症例検討

平成13年6月16日 もくせい会館

協賛メーカー講演1 題目は東芝メディカル株式会社、矢野雅彦先生より「超音波造影剤をめぐる最新技術」ということで超音波造影剤が臨床現場に定着しつつある今日、装置側として従来のFEI法という間欠送信技術に加え、DynamicFlowという新しい技術が紹介されました。特徴は従来ドブラに比べ、空間分解能に優れ、ブルーミングなどの影響の低減、フレーム数の向上などがあるということでした。

2 題目はコニカメディカル株式会社、畑政幸先生より「超音波画像のファイリングについて」ということでDICOMを利用し、オーダーリングシステム、電子カルテ、PACSとの連携等を視野に入れたシステム構築などが紹介されました。また機器の展示もしていただいたので、実際に操作性などを体験でき有意義でした。

続く会員発表は「ピットホール」というテーマで肝臓を富士宮市立病院の玉田宏一会員、胆道、膵臓を共立菊川総合病院の高橋洋一会員、尿路を社会保険桜ヶ丘総合病院の工藤司会員にそれぞれ発表していただきました。各発表とも日常の経験にもとずいた走査上のポイント、チェック項目、間違いやすい点など、症例を提示しながらわかりやすく説明されました。

引き続き前回好評であった症例検討が行われました。1 例目の出題者はNTT東日本伊豆病院の滝口昇吾会員で、症例は腎周囲腔のabscessで初診時は低エコー腫瘤として認められ抗生剤投与にて一時縮小したもののその後再発、被膜の肥厚したmixed patternを呈する腫瘤として認められたというものでした。2 例目は総合病院清水厚生病院の下野有美会員の症例で下部食道の壁肥厚とその近傍のリンパ節腫大ということで下部食道癌と

リンパ節転移が疑われたが、実際は下部食道には明らかな異常はなく中部食道に癌が存在、それによるリンパ節転移というものでした。3 例目は松田病院の川島正義会員の症例で著明な壁肥厚を呈した大腸で、画像上は壊死性、または極めて強度の虚血性大腸炎が疑われたが、便培養の結果回腸末端炎でみられるエルシニアが検出されたため診断に苦慮したというものでした。また粘膜下層の厚さの変化を捉え、穿孔の可能性を予測するという非常に専門的な研究についての解説もありました。

解答者は富士市立中央病院の古郡良三会員、市立島田市民病院の樽松文孝会員、社会保険浜松病院の伊吹重敏会員でした。

前回同様少し難しい症例もありましたが、今後も続けていくことで、誰もが参加でき活発に意見が交換されるような症例検討会を目指していきたいと思います。

最後に実技指導を行い終了しました。指導者は藤枝市立総合病院の北川敬康会員と静岡健康管理センターの安池健二会員でした。

次回も参加者100人を目標に部会一丸となつてがんばるぞ!!

(超音波部会 富士市立中央病院 遠藤 佳秀)



## 頭部領域に於けるMRA・DSA・CTA

平成13年6月30日 プレスタワー

平成13年6月30日浜松のプレスタワーにおいて、MRI部会とアンギオ部会の合同研修会が行われました。今回は学術部門に属する専門部会としては初の合同研修会であり、両部会の連絡も密に取れなかったため、当日の進行に不安があったのですが、共催の第一製薬さんのおかげで、無事開催することが出来ました。もともと西部地区は出席者が多いところに開催場所が西部地区だったため、参加者は圧倒的に西部地区の会員が多く、西部地区43名、中部地区21名、東部地区11名、他2名の参加がありました。

研修内容は共催である第一製薬株式会社による製品紹介「オムニパーク プラスチックボトルの紹介」と東芝メディカル株式会社、及びGE横河メディカルシステムズ株式会社による「3Dアンギオシステムの紹介と現状」が話され、休憩をはさんで特別講演として浜松医科大学放射線科の磯貝先生による「頭部領域におけるultra fast MRA」のお話がありました。その後4施設の会員によるDSA・CTA・MRAの検査方法の紹介がありました。



特別講演では、MRAの弱点である撮像時間が長いこと・血流によるアーチファクト（乱流・渦流による偽狭窄）をカバーするために造影MRAが有効であることが話された。しかし造影MRAにも欠点（造影剤による

副作用・撮像タイミングが難しい・ダイナミックの手技が難しい等）があり、造影MRAと非造影MRAの使い分けが重要であることも話された。結論として、頭部スクリーニングでは造影する必要はないが、頸部ではルーチンで造影したほうが良いでしょうということでした。

会員発表ではCTAが頻繁に行われていることに驚きを感じました。各施設ともフィルミングに気を使っているようで、フィルミングにおける個人差をなくすためのルーチンを作って紹介していました。マルチスライスCTでは少ない造影剤で広範囲が撮像出来ることを紹介していました。MRAでは撮影が容易であること・画像処理も容易であること・他の画像による情報が多いことを利点としてあげ、症状ごとの撮像範囲・フィルミングの方法を紹介していました。

1つの症例に対して色々なモダリティーで診断する「総合画像診断」は非常に勉強になるが、1つの部会では研修会の開催が無理なので、今後何らかのかたちで「総合画像診断研修会」のようなものが開催されることを望みます。

(MRI部会 吉原病院 石津 文夫)



## 第13回MRI部会研修会

# 婦人科領域のMRI

平成13年9月1日 もくせい会館

平成13年9月1日、もくせい会館にて第13回MRI部会研修会を第一製薬株式会社さんとの共催で開催しました。参加者は56名（西部21名・中部26名・東部9名）でした。

今回のテーマは「婦人科領域のMRI」とし、研修内容は共催である第一製薬株式会社さんの製品紹介「非イオン性造影剤 オムニパークシリンジ300/150mlの有用性について」から始まり、MRI部会員による基礎講座「脂肪抑制について」、特別講演として浜松医科大学 放射線科の小平 奈美先生による「婦人科領域のMRI・・・鑑別診断のために」そして、3施設の会員により「婦人科領域MRI検査方法」について発表していただきました。

造影剤の話では、ヘリカルCT・MDCTの登場によって3D撮影が有用になってきたこと、一時期MDCTによって造影剤を減らすことが出来るということが言われたが、実際には造影剤を増やす方がより鮮明な画像が得られることがわかってきたため、シリンジ製剤に300/150mlを追加したとのことでした。これに対しMRIでは現状20mlがMaxだが今後どうなるか？という質問があったが、容量がふえる可能性はあるが現状ではまだわからないとのことであった。また造影剤の保存に加温器を用いているが電源を入れたり切ったりすることで造影剤の温度変化がおきると造影剤が変性するのでは？という質問があったが、その程度のことで造影剤は変性しませんとのことであった。

基礎講座では脂肪抑制の種類とその方法・利点・欠点等画像を交えてわかりやすく説明していた。

特別講演では骨盤腔を子宮と卵巣に分け、それぞれの正常解剖と異常所見・種々の病変の特徴など画像をまじえて細かく説明していただきました。特に子宮においては年齢及び月経の影響によって正常画像が変化するために、月経の日は必ず把握しておく必要があると感じました。

会員発表ではそれぞれの施設でのルーチン撮像方法を発表していただきましたが、子宮癌では必ずダイナミック撮影をする施設、骨盤腔は0.5Tマシンで行う施設、時間短縮のためのルーチンを工夫している施設等さまざまでした。基本的にはT1・T2強調のSagittalとTransversが基本で子宮に限ってObliqueを撮像するという。また、腹部を圧迫して固定することで呼吸によるアーチファクトを抑制するために、呼吸同期撮像や呼吸停止撮像は行わないことが主流となっていることがわかりました。

次回研修会は来年2月に予定していますが内容は未定です。ただし、次回研修会参加者にはMRI基礎講座で発表された全てをまとめたCDRを配布（1施設に1枚）する予定です。

次回もぜひ参加してください。

(MRI部会 吉原病院 石津 文夫)

## 造影剤をより安全に使うために

第一製薬(株) 名古屋支店 医薬学術課  
加藤 誓

造影剤の副作用には、予測困難なアレルギー性と、ある程度予測できる中毒性に分けられます。腎障害・不全は中毒性であり、可能性のある患者背景（多発性骨髄腫、動脈硬化カテーテル例、透析、片腎、腎結石等・血清クレアチニン値1.5 mg/dl以上等々）にどうしても使用しなければならない場合、前処置（輸液等）・造影剤投与量、造影後の透析も含め十分な計画と造影中・造影後の十分な観察・治療が大切です。

腎障害がおこる場合、通常1日後から4日後に血清クレアチニン値の高値があらわれ7～10日で回復しますが、不可逆になることもあり、私はアレルギー性よりも腎不全の方がいやな副作用と考えています。

アレルギー性副作用は予測困難であり、常に発生を想定した準備、心の準備が必要です。またインフォームドコンセントの問題や問診による可能性、注意事項を主治医から放射線科にどの様に連絡するのか、また遅発性副作用に対して、患者さんや病棟看護婦さんにどの様に注意するのか等々、院内でのシステム作りが重要であると思います。

「クリティカル・パス」迄とはいませんが、是非副作用に対する院内システムをお願い申し上げます。

アレルギー性副作用の発生で有意差のあるのは、女性>男性・50歳～60歳・アレルギー歴あり・造影歴あり・IVDSA等です。また遅発性はほとんど皮疹ですが、まれにショックも報告があります。遅発性の有意差があるのは、前述以外では季節（春）・アトピーあり・動注等です。

最近、自動注入の普及で血管漏出の量が多い場合があります。又、血管確保も重要であります。ショックは2万人～5万人に1人の割合ではありますが、今後とも一層の注意によって一人でも減らし、造影剤をより安全にご使用賜りたく、お願い申し上げます。



東芝の3Dアンギオシステムでは、

- ①再構成アルゴリズムに、コーンビームCTの再構成法としてよく知られる、フェルトカンパ法を改良した独自のアルゴリズムを採用。また、
  - ②トータル200度分のデータを収集することにより、再構成原理にのっとり、高速で、正確な再構成を実現している。
- 一方、投影データについては、
- ③I.I.-TVシステム系のTVシステムにCCDを採用しているため、撮像管システムに比較して残像がほとんどなく、回転ボケの少ない高精度の(高画質な)投影データが得られる。また、残像の影響がないため最大30fpsの高速撮影が行なえ、
  - ④高分解能な3D画像を再構成するのに十分な数の投影データを得ることができる。図1に投影データ数の差による3D画像の分解能の差を、再構成された櫛形ファントムの3D画像の比較として示す。本データは、当社の同一システムで収集フレームレートのみを変えて撮影した投影データより再構成した3D画像である

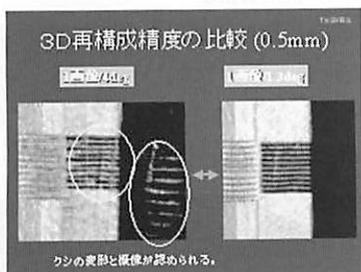


図1. 3D再構成精度の比較

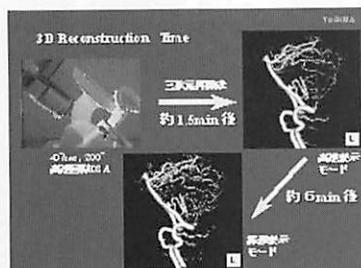


図2. 3D画像の2ステップ再構成

- (2)血管内治療においては、高分解能な3D血管像が得られることはもとより、短時間かつ必要最小限の操作で3D血管像が観察でき、最適なワーキングアングルを迅速に設定できることが求められる。東芝のシステムでは、2ステップ自動再構成を実現しており、高速回転撮影終了後、画像転送操作を行なうだけで、約1.5分後には256ボクセルの3D画像をワークステーション上に自動表示することができる。動脈瘤の形状、ネックの形状等の評価は、本画像で十分行なえるとの評価をいただいている。この256ボクセルの画像を観察している間に、より高精細な512ボクセルの3D画像をバックグラウンドで再構成し、必要であれば切替えて観察することができる(図2)。表示された3D画像は、リアルタイムに回転、拡大、処理パラメータ変更等が行なえ、最適なワーキングアングルを迅速に決定することができる。

#### 4. おわりに

3Dアンギオシステムは、ここ1~2年でかなりの普及が見られ、脳血管内手術を行なう施設では必須アイテムの一つとなってきている。また、腹部領域への応用も徐々に試みられつつあり、その用途は広がってきている。一方、システムとしては、まだまだ改良すべき課題があり、新たな臨床応用への可能性も残っている。東芝は、今後とも先生方の貴重なご意見を反映した、より臨床ニーズに即したシステムの開発に努力していく所存である。

## 3Dアンギオの現状

GE横河メディカルシステム株式会社  
Vascular営業部 梶田 忍

### 「はじめに」

3Dアンギオシステムは、1998年にGE社が発表したのを皮切りに各社からも相次いで販売が開始されすでに国内で80施設以上で稼働しているものと思われる。

GE社で販売しているシステムは「Advantage 3 DXR」という製品名称であるが、当製品は血管撮影画像の3次元再構成画像処理を可能にするソフトウェアの総称であり、MultiModality Diagnostic Workstation Console「Advantage Workstation」に搭載され、GE社製血管撮影装置との組み合わせにより、血管撮影装置での迅速な3次元画像の観察を可能にする。リリース以来すでに日本国内でも50施設を超える稼働実績を誇るようになったが、幾つかの要望を受け昨年秋バージョンアップが行われさらにIVR思考のソフトウェアとなった。

### 「概要」

Advantage 3 DXR Ver.2.0はGE社製血管撮影装置Advantxシリーズに搭載される3次元画像再構成システムであり、以下のような機能を持ち、IVRを強力に支援する。

#### ・最少の画像撮影枚数と高画質の両立

患者さんの負担を最小限に抑え、かつ、最高画質を提供することをコンセプトに開発されており、3Dのための画像撮影枚数はマスク像、コントラスト像合わせて88枚であり、撮影による患者さんや術者の被曝を最小限に抑えるとともに、GE独自の画像再構成技術により512×512マトリクスの高精細な3D画像を提供できる

#### ・撮影後～画像転送～画像表示まで2分以内

フルオートマチック化された撮影プロトコルを

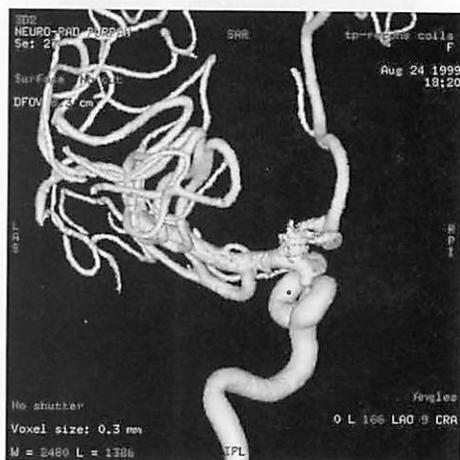
使用し、撮影終了から画像転送時間を含め、2分以内に再構成画像（MIP画像）表示を行える。当然画像転送はオートマチックでかつ、バックグラウンド転送であるため、画像転送中であっても引き続き透視、撮影が行える。再構成された画像は任意方向からの3D画像観察（MIP、サーフェイス、ボリュームレンダリング、バーチャルエンドスコーピー）が可能。

#### ・透視角度シュミレーション

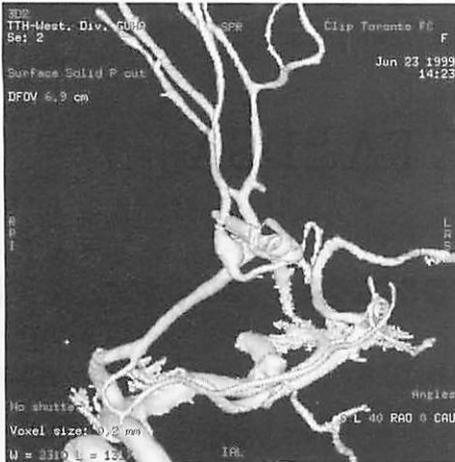
3D画像を任意方向から観察し、臨床的に有用な角度を血管撮影装置に転送することにより、3D画像と同じ角度からの透視、撮影が行える。このことにより、ANGIO装置本体でのworking angleの決定が容易に行えることとなり、無駄な被曝の低減につながるとともに、検査時間の短縮になる。

#### ・Coil & clip software

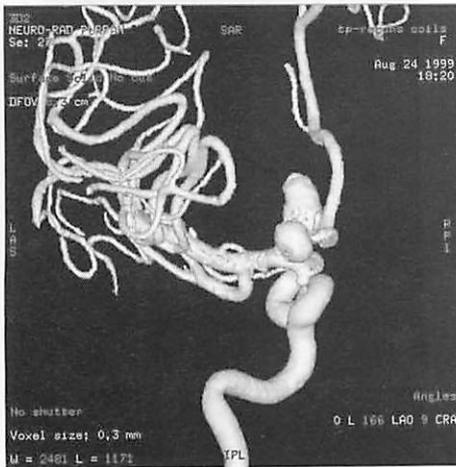
3D作成時のDA画像から高吸収体のみ再構成し、DSA画像から再構成した血管像との重ね合わせ等が行え、コイルと親血管との位置関係をより詳細に把握できる。



ネック



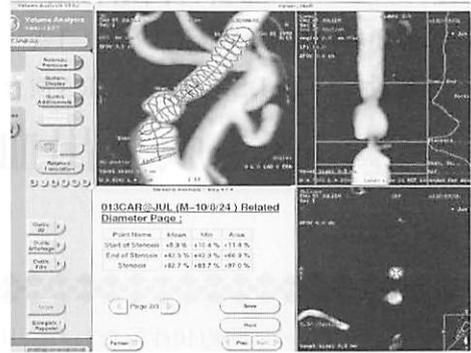
クリップ



コイル

• Advanced Vessel Analysis

3D上でのフレキシブルで正確な計測を可能としたソフトウェアであり、3D上で2点間を指示することで、自動的に再現性の高い3次元の血管狭窄解析（相対的狭窄率、距離計測、ボリューム計測、アングル計測、その他）が行えため、正確な診断に寄与出来るとともに、適切なIVR術式やデバイスのサイズ等の決定に役立つと考えられる。



AVA

MultiModality Workstaion Console 「Advantage Workstation」

Advantage 3 DRVer2.0は、このAdvantage Workstation上で操作することとなる。この装置は世界No. 1の納入実績を誇りやさしい操作性を持つ独立型診断支援コンソールである。この度Ver4.0にバージョンアップされ、以下の点が改良された。

1. New Hardware CPUに64bit450MHzをDualで搭載。従来に比べ画像処理にかかる時間を大幅に短縮。
2. New Support Modality 新たにDX (Digital-Xray), MG (Digital Mammo), NM/PETが追加された。
3. New User Interface ユーザーごとのカスタマイズ機能などが搭載されさらにユーザーフレンドリーに進化。

このようにマルチモダリティに対応しているため、3Dのみならず例えば現在検査中の患者のCTやMRI画像などをネットワーク転送によりその場で確認することも可能になる。

「結語」

従来は撮影終了～画像表示まで7, 8分かかっていたが、「より速く、よりIVR思考で」との熱いご要望をいただき、機能を充実してきた。時間が速くなったことで、例えばくも膜下出血などで運ばれて来た患者さんにまず3DXRを施行し、開頭手術にするか血管内手術にするかの判断を行うなどの救急患者への応用や、頭部のみならず腹部領域を含む全身における3D撮影など、血管内治療そのものにも大きな貢献が出来るものと考えている。

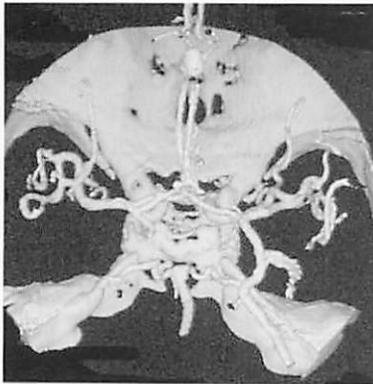
## 「くも膜下出血でのCTAとDSA」

町立浜岡総合病院 画像診断科  
安江 太

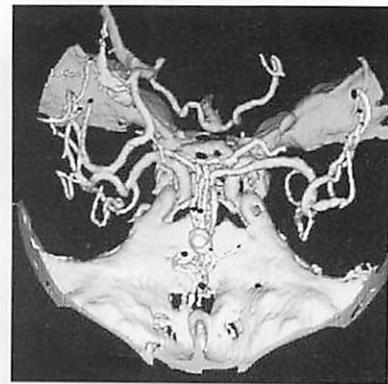
当院では、CTAが年間約40件行なわれ、月平均3から4件。くも膜下出血でのCTAは、年間10件前後である。

三次元画像構築は、各技師により作成が異なる

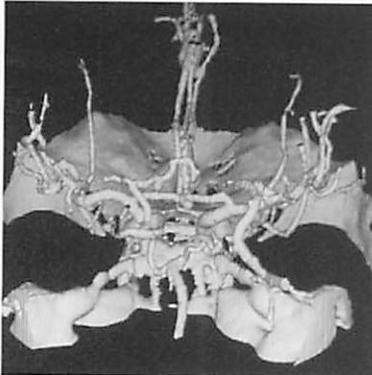
ことのないように11の表示法を行なっている。それ以外は任意の方向（病変がわかりやすい方向）を追加している。以下に11方向の表示法を列記する。



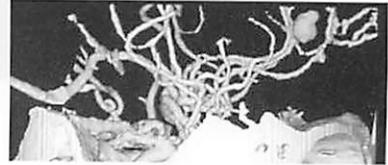
軸位Ax 頭頂から見た画像



前後AP 前方やや頭頂から見た画像



後前PA 後方やや頭頂からみた画像



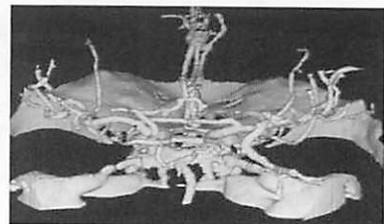
右側面 右から見た画像



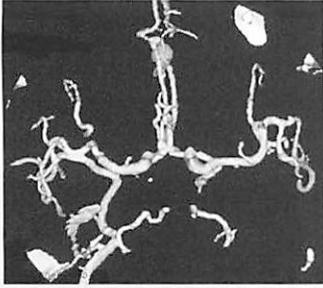
左側面 左から見た画像



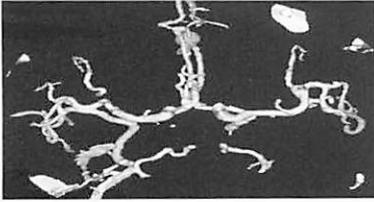
左後下斜位 左側面からやや下側から見た画像



右後下斜位 右側面からやや下側から見た画像



カット軸位 足側から見、足側からカット



カット右 右側から見、右半分をカット

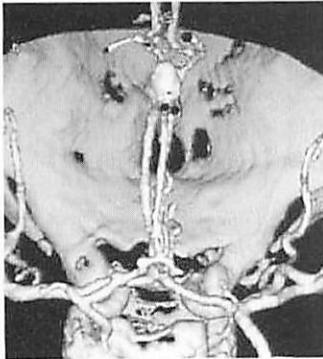


カット後前 後ろから見、椎骨側をカット

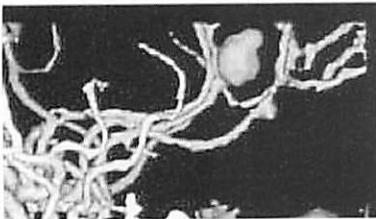


カット左 左側から見、左半分をカット

### CTAとDSAの前大脳動脈瘤



CTA 軸位



CTA 右側面



DSA 正面



DSA 側面

### まとめ

- 1 技師により表示法が、異ならないようルーチン化した方向と、所見がわかりやすい角度の画像を作成する。
- 2 CTAで、ウィルス輪周辺の動脈瘤を確認することは、困難なためカット方法、特に足側からのカット方法は有用である。
- 3 マルチプルでない動脈瘤が確認でき、良好なCTA画像が得られれば、DSAを行わなくても手術可能なケースが増す。
- 4 画像製作者は、画像装置の特徴や解剖学的知識等が必要である。

## 「当院における3D-CTAの現状」

豊田市立総合病院 放射線技術科  
澤井 俊雅

ヘリカルスライスCTが導入されて以来、その良好なボリュームデータを用いた3次元画像が当院においても臨床に広く取り入れられている。今回は、当院における頭部3D-CTAの現状についてここに記す。

頭部3D-CTAの対象してと大きく血管性病変と腫瘍性病変に大別される。また、血管性病変は、動脈瘤、動静脈瘻、動静脈奇形、狭窄病変などがあり、さらに動脈瘤は未破裂動脈瘤、破裂動脈瘤、動脈瘤手術後などに分類される。

当院のMRAなどで発見された未破裂動脈瘤の2症例に対して3D-CTAをおこないました。今回は、この2症例について、実際におこなった3D-CTA画像の作成方法について報告する。尚、現時点ではくも膜下出血と診断された症例においてはDSAが施行されており緊急CTAはおこなわれていません。

### 使用機器

CT装置：東芝Xvigor/Laudator v5.81JR002  
3D workstation:東芝Xtension v2.21R4  
自動注入機：根本杏林堂 オートエンハンスA-60

### 撮影条件

管電圧:120Kv、管電流:250mA、スライス厚:1mm  
スキャン速度:0.75sec/r、画像再構成間隔:0.5mm  
FOV:240mm、テーブル移動速度:1mm/r  
撮影範囲:対象部位中心に40mm  
使用造影剤:イオパミロン370  
注入速度:3～3.5ml/sec、注入量:100ml  
撮影開始時間:15～30sec

撮影範囲は基本的に、尾側は後下小脳動脈分岐部を含み、頭側は前大脳動脈のA2遠位が入るよう、S-OMの角度をつけ設定される。しかし撮影対象のほとんどは未破裂動脈瘤であり、病変部の所在が既知のため、撮影範囲の中心に病変部がくるよう適宜調整される。

作成する画像は、基本的な角度から観察する12画像と目的部位を拡大、切り出しを任意の方向から観察した画像の2種類の3D画像を作成してい

ます。

その他に、MPR画像の作成と元画像(axial画像)のフィルミングをおこないます。症例によってはMIP画像の作成もおこなっています。

基本12画像の作成は、病変部だけではなく全体像を多方向から観察することで撮影範囲の血管の様子を把握することを目的としています。

### 基本12画像

- 1～6：前後方向より30度前傾させた画像を基準に180度まで前方向に回転させた画像
- 7～8：前後方向から30度前傾、さらに30度左右から観察した画像
- 9～10：頭側方向よりさらに30度左右から観察した画像
- 11～12：頭側方向より30度前傾させ、さらに30度左右から観察した画像

基本12画像の作成後には、各症例において病変部を切り出し、切削をおこないます。その後、目的部位を中心に前後、左右、または任意の角度、方向に回転させながら、画像を作成していきます。

基本12画像の他に、MPR (multiplanar reconstruction) 画像を作成します。

3D画像では表現することが出来なかった細い血管や石灰化などの確認をおこないおます。

MPRの画像を操作して、モニター上で動脈瘤の形状、位置関係などの把握をおこないます。

今回の症例では、3D-画像では表現されなかった後交通動脈や前脈絡動脈などの細い血管を観察することができました。

### まとめ

3D-CTAなどの3次元画像を作成する場合には、元画像(axial画像)を十分に観察し、さらにMPR (multiplanar reconstruction) 画像の観察、作成をおこない動脈瘤の形状、性状及び周囲の血管との関係を正確に把握する必要があると考える。

# 「当院における脳出血患者の緊急CT-Aの現状」

静岡市立静岡病院 画像診断技術科  
増田 秀道

今回、当院の緊急くも膜下出血患者に対する3 DCT-Aの概要を紹介する

当院の緊急くも膜下出血患者は年間15例(2000.1-12)あり、全例に対して3 DCT-Aを施行している。

撮像機器：横河GE製LightSpeed (Multidetector)  
自動注入器：根本杏林堂オートエンハンスA-60  
画像処理装置：Advantage WorkStation Ver3.1

## ・3 DCT-Aの撮像条件

管電圧：120kVp、管電流：200mA、撮像時間：0.8sec  
スキャン方法：螺旋スキャン、スライス厚：2.5mm  
テーブル移動速度：3.75mm (HQ)

## ・造影剤使用方法

使用造影剤：イオパミロン370シリンジ  
注入量：3.0ml/sec Total-70ml  
スキャンタイミング：注入開始後 25sec

## ・3 D画像用再構成条件

再構成スライス厚：1.25mm、再構成間隔：0.6mm  
構成タイプ：Standard、FOV:13cm

スキャンタイミングは当院の特徴でもある心疾患の患者が含まれるため血液循環の悪い影響も考慮して少し遅めの25秒としている。

つぎにマルチディテクターCT導入前と後との撮像条件を比較した(表1)。

表1 Single Detector CT と  
Multi Detector CTとの撮像条件の比較

|              | SD-CT  | MD-CT   |
|--------------|--------|---------|
| 再構成Thickness | 1.0 mm | 1.25 mm |
| 再構成Interval  | 0.5 mm | 0.6 mm  |
| 撮像範囲         | 50 mm  | 80 mm   |
| 撮像時間         | 50 sec | 19 sec  |
| 造影剤量         | 100 ml | 70 ml   |

表からわかるようにマルチディテクターCTの

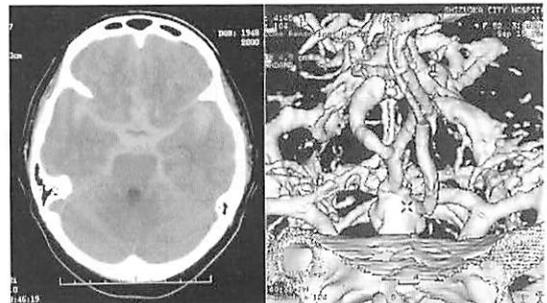
メリットは

- ・撮像範囲が広く設定できる
- ・時間分解能が良い
- ①造影剤の動脈血中濃度が高いうちに撮影完了
- ②造影剤の使用量を抑えることができる

## 症例 前交通動脈瘤

単純CT(来院時)

3 D画像 (Volume rendering)



当院では緊急くも膜下出血の3 D処理はほとんど脳外科医が次のような手順で行っている。

## 3 D画像作成のポイント

1：3 Dの位置付け

- ・治療方針の決定 (OPまたはコイル)
- ・Angioは治療目的 (コイル挿入) ため行う。また、OPを行う際、動脈の情報はもちろん静脈の情報を得ることの意味も大きい (OP時に静脈を切るため)

2：SSD (SurFace)で脳全体の血管を確認する

- ・骨との位置関係を確認する

- ・SSDでしきい値を絞ったデータからVR (ボリュームレンダリング) 処理を行う

3：3 Dの表示

- ・OP執刀医が直接画像処理を行い多方向より病変を確認する・OP介助医に病変がわかるようにフィルムにおとす

## 「聖隷浜松病院における頭頸部MRA」

聖隷浜松病院 画像診断センター放射線部  
杉村 正義

### 【頭部MRAを行う目的】

頭部のMRAを行う主な目的は、脳血管障害のスクリーニングだろうと思います。もちろん撮影法によっては精密検査的に使われることもあるだろうと思いますが、第一にはスクリーニングだと思っています。理由として、X線被爆がない、今の機械を使えばそれほど機種間で差がない、TOF (Time Of Flight) 法はほぼ完成されたsequenceなので手技も容易でoperatorによらない

ほぼ均一な画像が得られる、画像処理が比較的容易などが考えられます。さらに同一検査にて他のimageによる情報の追加もあります。

そういった特徴をもつMRAを用い脳血管障害のスクリーニングで何をみたいかという、脳動脈瘤の有無と主幹動脈の動脈硬化の程度だと思えます。

### 【当院におけるMRAの撮像条件】

|       | TR | TE  | FA | RBW | Thickness | partition | matrix    | time  |
|-------|----|-----|----|-----|-----------|-----------|-----------|-------|
| neck  | 30 | 3.2 | 30 | 15  | 1.6       | 32        | 256 * 160 | 02:37 |
| supra | 33 | 3.2 | 25 | 15  | 1.2       | 32        | 256 * 192 | 03:28 |
| infra | 33 | 3.2 | 25 | 15  | 1.4       | 32        | 256 * 160 | 02:54 |



Fig. 1 neck



Fig. 2 supra

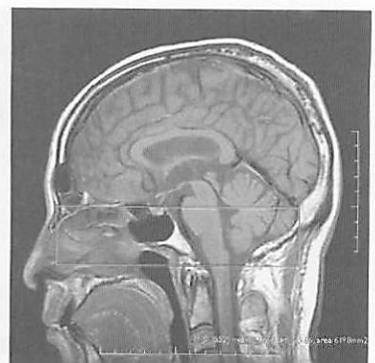


Fig. 3 infra

これらはTOFの撮像範囲を示しています。Fig. 1は頸部で内頸動脈、外頸動脈の分岐部の狭窄を主に観察します。Fig. 2は当院でsupraとよんで撮像しているものでwillis輪を中心に眼動脈より上方の範囲です。Fig. 3は当院でinfraと

よんで撮像しているもので後下小脳動脈より上方の範囲です。supra、infraにより動脈瘤の好発部位の80%近くをカバーします。

この3パターンのTOFにT1 sagittal、T2 axial、FLAIR axialを撮像し脳DOCの撮像として

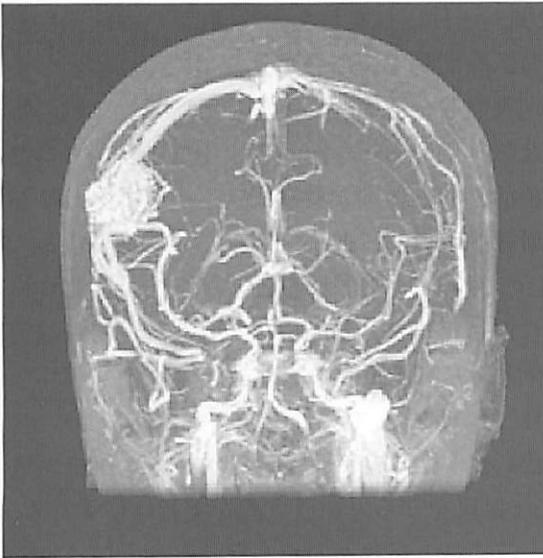
います。約20分で検査を終えることができます。実際の患者での撮像は臨床症状によりこれらの組合せを変えてDWI (Diffusion Weighted Image) などを追加して行います。multi slabはslabとslabのつなが目が気になるということでこのように分けて撮像しています。

画像処理は頸部では総頸動脈と椎骨動脈を一囲みとします。supraではR-MCAとACA、L-MCAとACA、最後にPCAをそれぞれ3箇所に分けて囲みます。infraは椎骨動脈-脳底動脈を囲みます。これらをtarget MIPし180°回転させてFilmingしています。

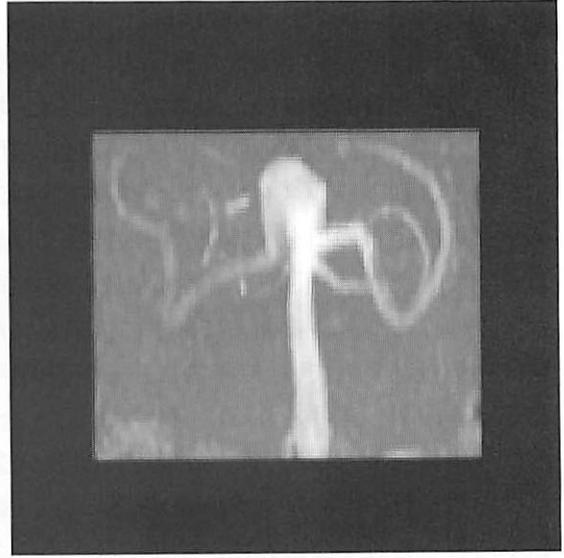
### 【まとめ】

MRAの利点として撮影が容易で画質もほぼ均一である、骨の影響を受けない、他のimagingによる多くの情報、造影剤を使えば細かな血管も観察可能などがあげられます。欠点としてMRIの特殊な検査環境（音、狭さ）、撮像時間の長さなどがありますがそれ以上の先にあげた利点を有し、その利点を生かすことで当院では頭部に関しては半分ぐらいが予約なしでスクリーニング的に検査を行い、さらにMRAを撮像することで脳血管障害のスクリーニングとしても利用しています。

### 【臨床画像】



動静脈奇形 (enhanced MRA)



脳底動脈瘤

平成13年 7月13日

会員 各位 様

社団法人 静岡県放射線技師会  
会 長 中 瀬 静 登

## 静岡県地域防災計画について（お願い） （原子力対策編）

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

会員の皆様には日頃、本会運営に多大なるご理解、ご指導、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、会員の皆様御承知の如く、静岡県地域防災計画（原子力対策編）平成12年度版修正が行われ、平成13年 5月31日付で各関係機関へ送付されました。社団法人 静岡県放射線技師会は、昭和63年度より原子力に係る緊急時医療活動実施にあたりその協力団体となっており、その目的達成のため講習会、訓練、現地視察等を積極的に実施している。今般の修正に関しても県医療室地域医療係より修正箇所及び其の理由等を記し提出するようとの要請があり、別表5「スクリーニング及び診断除染活動の職種別人員構成（1チームあたり）」の放射線測定員の項を「診療放射線技師又は放射線測定員」に改正（修正）するよう申し入れをしましたが、社団法人 静岡県放射線技師会の意向は反映されることなく作成されました。この件につき、書面にて嚴重に抗議をいたしました結果、平成13年 7月 6日付にて静岡県健康福祉部長名で、「原子力に係る緊急時医療活動実施要領」の一部改正（修正）がなされ各関係機関へ送付されるにいたりました。会員におかれましてもこの経緯をご理解のうえ、診療放射線技師（（社）日本放射線技師会が認定する「放射線管理士」についても県担当者には説明を行っております。）の智慧による国民・県民を守るという大義を実行に移すため、私事にとらわれず公の義に、公共に尽くそうと、このことが我々の心・我々自身というものを開発する大事な基準であると思われまます。放射線の専門家としてその点になっては衆目と違うという信念を堅持し、第1群対応緊急医療機関「別表6」の診療放射線技師はもとより、社団法人 静岡県放射線技師会会員としてプロの職能団体として、心ならずも不測の事態においては全員参加の気持ちをもち続けていただき、国民・県民に真に必要とされ、信頼され、評価される診療放射線技師でありたいと願う第一歩であります。「原子力に係る緊急時医療活動実施」の充実につきまして、今後とも会員のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。以下、其の一部改正（修正）の概要をお示しいたします。

静防会議第13号

平成13年3月22日

各 位

静岡県防災会議会長 石川嘉延  
(静岡県知事)

平成12年度静岡県地域防災計画（原子力対策編）の送付について

このことについて、別添のとおり作成しましたので送付します。

担 当 総務部防災局安全対策室

TEL 054-221-2088

FAX 054-221-3252

## 静岡県地域防災計画（原子力対策編）平成 12 年度版修正の概要

### 1 修正の目的

平成 11 年 9 月 30 日に発生した東海村ウラン加工施設における臨界事故を契機に「原子力災害対策特別措置法」が平成 11 年 12 月 17 日に制定された。

これを受けて、平成 12 年 5 月に、中央防災会議において「防災基本計画（原子力災害対策編）」が修正され、また原子力安全委員会において「原子力施設等の防災対策について」（「防災指針」）が改訂された。

これらを踏まえ、静岡県地域防災計画（原子力対策編）の全面的な修正を行ったものである。

### 2 主な修正内容

新たに規定する主な事項は次のとおり。

#### （1）総 則

- ・ 防災指針の尊重
- ・ 計画の基礎とするべき災害の想定

#### （2）原子力災害予防対策

- ・ 原子力事業者との防災業務計画に関する協議、防災要員の現況等の届出の受理
- ・ 立入検査と報告の徴収
- ・ 原子力防災専門官との連携
- ・ 緊急事態応急対策拠点施設（オフサイトセンター）における体制整備
- ・ 国の計画に基づく防災訓練の実施
- ・ 事業所外運搬中の事故への備え

#### （3）原子力災害応急対策

- ・ 特定事象発生の通報、原子力緊急事態宣言の発出に伴う対応
- ・ 県原子力災害対策本部設置基準、体制等の強化
- ・ 原子力災害合同対策協議会での協議
- ・ 県内全市町村への情報伝達、住民等からの問い合わせへの対応
- ・ 事業所外運搬中の事故への対応

#### （4）原子力災害復旧対策

- ・ 環境放射線モニタリングの実施と結果の公表
- ・ 風評被害等の影響の軽減
- ・ 被災中小企業等に対する支援
- ・ 心身の健康相談体制の整備

各関係機関 様

静岡県健康福祉部長

原子力に係る緊急時医療活動実施要領の一部改正について（修正）

日ごろ、本県の健康福祉行政の推進につきましては、格別の御配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記の要領につきましては、平成13年5月31日付け健医第238号により一部改正したところですが、今回、関係者の御意見を踏まえ、下記のとおり一部修正しますので、御了承ください。

なお、原子力に係る緊急時医療体制の充実につきましては、今後とも御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 修正箇所 別表5の職種名 (修正前) 放射線測定員  
(修正後) 診療放射線技師又は放射線測定員

<参考>

(修正前) 別表5 スクリーニング及び診断除染活動の職種別人員構成 (1チームあたり)

| 活動項目名<br>職種名 | スクリーニング | 診断除染 |
|--------------|---------|------|
| 医師           | 1       | 1    |
| 看護婦 (保健婦)    | —       | 2    |
| 放射線測定員       | 2       | 1    |
| 補助者          | 2       | 1    |

(修正後) 別表5 スクリーニング及び診断除染活動の職種別人員構成 (1チームあたり)

| 活動項目名<br>職種名        | スクリーニング | 診断除染 |
|---------------------|---------|------|
| 医師                  | 1       | 1    |
| 看護婦 (保健婦)           | —       | 2    |
| 診療放射線技師<br>又は放射線測定員 | 2       | 1    |
| 補助者                 | 2       | 1    |

2. その他

別添のとおり、修正差替え部分 (新旧対照表用、本文用) をお送りいたします。

担当：医療室地域医療係

電話：054-221-2406

| 現行   |                  |              | 改正後  |     |    |                               |                  |              |   |             |              |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
|--|------------------|--------------|------|-----|----|-------------------------------|------------------|--------------|---|-------------|--------------|---|---------|------|-----|--|--|----|---|---|----------|---|---|---------------------|---|---|-----|---|---|
| <p>(3) 保健所</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>保健所名</th> <th>所在地</th> <th>電話</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>志太榛原保健所榛原支所</td> <td>榛原郡榛原町静波 2128-1</td> <td>0548-22-1151</td> </tr> <tr> <td>中東遠保健所掛川支所</td> <td>掛川市金城 93</td> <td>0537-22-3261</td> </tr> </tbody> </table>             |                  |              | 保健所名 | 所在地 | 電話 | 志太榛原保健所榛原支所                   | 榛原郡榛原町静波 2128-1  | 0548-22-1151 | 中東遠保健所掛川支所  | 掛川市金城 93    | 0537-22-3261 |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
| 保健所名   | 所在地              | 電話           |      |     |    |                               |                  |              |   |             |              |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
| 志太榛原保健所榛原支所  | 榛原郡榛原町静波 2128-1  | 0548-22-1151 |      |     |    |                               |                  |              |   |             |              |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
| 中東遠保健所掛川支所   | 掛川市金城 93         | 0537-22-3261 |      |     |    |                               |                  |              |   |             |              |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
| <p>(4) 日本赤十字社静岡県支部</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>所在地</th> <th>電話</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>静岡赤十字病院</td> <td>静岡市迫手町 8-2</td> <td>054-254-4311</td> </tr> </tbody> </table>  |                  |              | 病院名  | 所在地 | 電話 | 静岡赤十字病院                       | 静岡市迫手町 8-2       | 054-254-4311 |   |             |              |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
| 病院名  | 所在地              | 電話           |      |     |    |                               |                  |              |   |             |              |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
| 静岡赤十字病院  | 静岡市迫手町 8-2       | 054-254-4311 |      |     |    |                               |                  |              |   |             |              |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
| <p>(別表-4) 第2群対応緊急医療機関</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>所在地</th> <th>電話</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>静岡県立総合病院</td> <td>静岡市北安東4丁目 27-1</td> <td>054-247-6111</td> </tr> <tr> <td>浜松医科大学医学部附属病院</td> <td>浜松市半田町 3600</td> <td>053-435-2111</td> </tr> </tbody> </table> |                  |              | 病院名  | 所在地 | 電話 | 静岡県立総合病院                      | 静岡市北安東4丁目 27-1   | 054-247-6111 | 浜松医科大学医学部附属病院   | 浜松市半田町 3600 | 053-435-2111 | <p>別表4 第1群対応緊急医療機関</p> <p>(別表6の病院)<br/>(浜岡町、御前崎町、相良町、大東町、小笠町に所在する一般診療所(施設内診療所除く))</p> |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
| 病院名  | 所在地              | 電話           |      |     |    |                               |                  |              |   |             |              |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
| 静岡県立総合病院   | 静岡市北安東4丁目 27-1   | 054-247-6111 |      |     |    |                               |                  |              |   |             |              |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
| 浜松医科大学医学部附属病院  | 浜松市半田町 3600      | 053-435-2111 |      |     |    |                               |                  |              |   |             |              |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
| <p>(別表-5) 第3群対応緊急医療機関</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>所在地</th> <th>電話</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>放射線医学総合研究所<br/>重粒子治療センター治療・診断部</td> <td>千葉県千葉市稲佐区穴川4-9-1</td> <td>043-251-2111</td> </tr> </tbody> </table>  |                  |              | 病院名  | 所在地 | 電話 | 放射線医学総合研究所<br>重粒子治療センター治療・診断部 | 千葉県千葉市稲佐区穴川4-9-1 | 043-251-2111 | <p>別表5 スクリーニング及び診断除染活動の職種別人員構成(1チームあたり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動項目名</th> <th>スクリーニング</th> <th>診断除染</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職種名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>医師</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>看護婦(保健婦)</td> <td>-</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>診療放射線技師<br/>又は放射線測定員</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>補助者</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> |             |              | 活動項目名   | スクリーニング | 診断除染 | 職種名 |  |  | 医師 | 1 | 1 | 看護婦(保健婦) | - | 2 | 診療放射線技師<br>又は放射線測定員 | 2 | 1 | 補助者 | 2 | 1 |
| 病院名  | 所在地              | 電話           |      |     |    |                               |                  |              |   |             |              |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
| 放射線医学総合研究所<br>重粒子治療センター治療・診断部  | 千葉県千葉市稲佐区穴川4-9-1 | 043-251-2111 |      |     |    |                               |                  |              |   |             |              |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
| 活動項目名  | スクリーニング          | 診断除染         |      |     |    |                               |                  |              |   |             |              |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
| 職種名  |                  |              |      |     |    |                               |                  |              |   |             |              |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
| 医師   | 1                | 1            |      |     |    |                               |                  |              |   |             |              |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
| 看護婦(保健婦)   | -                | 2            |      |     |    |                               |                  |              |   |             |              |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
| 診療放射線技師<br>又は放射線測定員  | 2                | 1            |      |     |    |                               |                  |              |   |             |              |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |
| 補助者  | 2                | 1            |      |     |    |                               |                  |              |   |             |              |   |         |      |     |  |  |    |   |   |          |   |   |                     |   |   |     |   |   |

| 現行  |   |                                       |  |
|---|---|---------------------------------------|--|
| (別表-6) スクリーニングに必要な器材                              |   |                                       |  |
| 資器材名称   | 数量  | 保管場所                                  | 連絡先  |
| サーベイメータ   | 120   | 中東遠保健所掛川支所<br>志太榛原保健所榛原支所<br>県立総合病院ほか | 0537-22-3261<br>0548-22-1151<br>054-247-6111 |
| 防護用具一式  | 160   | 中東遠保健所掛川支所<br>志太榛原保健所榛原支所             | 0537-22-3261<br>0548-22-1151                 |
| ポケット線量計   | 80  | 中東遠保健所掛川支所<br>志太榛原保健所榛原支所<br>県立総合病院   | 0537-22-3261<br>0548-22-1151<br>054-247-6111 |
| ハンドフットクロズモニタ                                      | 1   | 県立総合病院                                | 054-247-6111                                 |
| ホールボディカウンター                                       | 1   | 県立総合病院                                | 054-247-6111                                 |
| (別表-7)<br>緊急医療措置に関する研修内容                          |   |                                       |  |
| 講義の部  |   |                                       |  |
| 科目  | 科目  |                                       |  |
| 1 放射線特性<br>放射線被ばく<br>放射線の測定方法<br>放射線と防護           | 7 外国の緊急時対策例<br>法律、規則<br>原子炉規制法<br>災害対策基本法                       |                                       |  |
| 2 放射線被ばく線量基準                                      | 8 放射線の基礎知識  |                                       |  |
| 3 原子力施設の概要<br>原子炉<br>放射線モニタリング                    | 9 放射性物質の特性と<br>放射能汚染計測の基礎                                       |                                       |  |
| 4 環境モニタリング<br>被ばくの形態と経路<br>平常時モニタリング<br>緊急時モニタリング | 10 人体の放射線障害の基本<br>11 急性被ばく障害<br>12 内部被ばく障害<br>13 放射線に関わる緊急被ばく理論 |                                       |  |
| 5 環境影響評価  | 14 放射線事故の緊急体制<br>と緊急医療施設  |                                       |  |
| 6 緊急時対策<br>対放射線(退避、食物)                            | 15 救急処理救急蘇生法  |                                       |  |

| 改正後                                  |       |                                       |  |
|--------------------------------------|-------|---------------------------------------|--|
| (別表6) スクリーニング及び診断除染活動を実施する医療機関及びチーム数 |       |                                       |  |
| 施設名                                  | 活動項目名 | スクリーニング                               | 診断除染   |
| 町立浜岡総合病院                             |       | 2                                     | 1  |
| 榛原総合病院                               |       | 2                                     | 1  |
| 掛川市立総合病院                             |       | 2                                     | 1  |
| 共立菊川総合病院                             |       | 2                                     | 1  |
| 市立島田市民病院                             |       | 2                                     | 1  |
| 藤枝市立総合病院                             |       | 2                                     | 1  |
| 焼津市立総合病院                             |       | 2                                     | 1  |
| 日赤静岡県支部                              |       | 2                                     | 2  |
| 計                                    |       | 16                                    | 9  |
| (別表7)                                |       |                                       |  |
| 器材の名称                                | 数量    | 保管場所                                  | 連絡先  |
| サーベイメーター                             | 120   | 中東遠保健所掛川支所<br>志太榛原保健所榛原支所<br>県立総合病院ほか | 0537-22-3261<br>0548-22-1151<br>054-247-6111 |
| 防護服等                                 | 160   | 中東遠保健所掛川支所<br>志太榛原保健所榛原支所             | 0537-22-3261<br>0548-22-1151                 |
| ポケット線量計                              | 80    | 中東遠保健所掛川支所<br>志太榛原保健所榛原支所<br>県立総合病院   | 0537-22-3261<br>0548-22-1151<br>054-247-6111 |
| 除染キット                                | 50    | 中東遠保健所掛川支所<br>志太榛原保健所榛原支所             | 0537-22-3261<br>0548-22-1151                 |
| ハンドフットクロズモニタ                         | 1     | 県立総合病院                                | 054-247-6111                                 |
| ホールボディカウンター                          | 1     | 県立総合病院                                | 054-247-6111                                 |

別表1 第1次緊急時医療活動の項目及び内容

| 活動項目    | 活動内容   |
|---------|--|
| スクリーニング | 周辺住民等の放射性物質の汚染検査と問診による汚染者のふるい分け                              |
| 診断除染    | 放射性物質により汚染された者の除染、再検査  |
| 救護      | 放射性物質による異常は認められないが混乱等による一般的な傷病等により治療を要する住民に対する健康管理（問診）及び応急措置 |

別表3 第1次緊急時医療活動の実施場所

| 活動項目    | 実施場所        |
|---------|-------------|
| スクリーニング | 救護所         |
| 診断除染    |             |
| 救護      | 第1群対応緊急医療機関 |

別表4 第1群対応緊急医療機関

(別表6の病院)

(浜岡町、御前崎町、相良町、大東町、小笠町に所在する一般診療所（施設内診療所除く）)

別表5 スクリーニング及び診断除染活動の職種別人員構成（1チームあたり）

| 活動項目名<br>職種名        | スクリーニング | 診断除染 |
|---------------------|---------|------|
| 医師                  | 1       | 1    |
| 看護婦（保健婦）            | —       | 2    |
| 診療放射線技師<br>又は放射線測定員 | 2       | 1    |
| 補助者                 | 2       | 1    |

別表6 スクリーニング及び診断除染活動を実施する医療機関及びチーム数

| 活動項目名<br>施設名 | スクリーニング | 診断除染 |
|--------------|---------|------|
| 町立浜岡総合病院     | 2       | 1    |
| 榛原総合病院       | 2       | 1    |
| 掛川市立総合病院     | 2       | 1    |
| 共立菊川総合病院     | 2       | 1    |
| 市立島田市民病院     | 2       | 1    |
| 藤枝市立総合病院     | 2       | 1    |
| 焼津市立総合病院     | 2       | 1    |
| 日赤静岡県支部      | 2       | 2    |
| 計            | 16      | 9    |

(防災業務関係者の被ばく管理)

第13条 県は、防災業務関係者に対しては、地域住民等に準じて、必要に応じ第2条以下に定める緊急時医療活動を実施するものとする。

附 則

この要領は、昭和56年8月20日より施行する。

附 則

この改正は、平成13年6月1日から適用する。

# 第5回 全静オープンテニス大会

平成13年8月5日(日)

第一製薬株式会社静岡工場テニスコート

平成13年8月5日(日)、第一製薬株式会社静岡工場テニスコートは、いつもの静かな朝を迎えていた。ただ1つ違うところは、体力はないが気だけは若い、いい大人たちがテニスの大会を行おうとしているところである。

パコーン、ブルン、パコーン、痛てっ……！！今年こそ優勝してやろうと、密に思っている私達のようなペアや、ある意味無理矢理参加させられたペアなど、様々な思いで試合に望もうとしている者たちが練習をしていると、「皆さんお集まりください。そろそろ試合を始めます。それではAコートで〇〇さん、〇〇さんペア対〇〇さん、〇〇さんペア、Bコートで……セルフジャッジをお願いします。」と、試合の始まる合図。それではと、気合を入れて試合に望めば、ポツ、ポツ、ポツ、ザーザーと大雨に！！試合は一時中断し、雨がやむのを待っての再開となった。

毎年天気はよく炎天下での試合だったので、この雨と曇り空によってテニスがしやすくなったことは言うまでもない。とはいっても私たちにまともな試合ができるはずがない。普通テニスといえは、時速200kmを超えるスーパーサーブや絶妙なタイミングで前にでるサーブ&ボレーで魅了するプロのプレイを想像してしまうが、この大会ではサーブをすればボールがどこかに飛んでいってしまったり、ボレーをしようと思えばプロ顔負けの素晴らしいプレイが出てみたりと、いろいろなプレイを楽しむことが出来ます(プレイヤーも応援にきてくれた人も)。そうこうしているうちに各チーム、試合を消化していき、怪我も無くなんとか無事に大会を終了する事が出来ました。



この試合内容なら俺にも、私にも出来るかも？と思ったそこのあなた！誰でも楽しめるこのテニス大会に是非参加をしてみてもは！！優勝そして素晴らしい景品がもらえる……かもよ？

参考までに、参加者と結果はというと、

【優勝】深津 信央(榛原総合病院)

岩谷 篤(榛原総合病院)

【準優勝】鈴木 定孝(町立浜岡総合病院)

安江 太(町立浜岡総合病院)

【3位】白鳥 順一(静岡済生会総合病院)

三輪 則夫(静岡済生会総合病院)

秋山 清純(市立島田市民病院)

【4位】西浦 巧一(町立浜岡総合病院)

美和

鈴木 千絵(町立浜岡総合病院)

【5位】森 佳久(市立島田市民病院)

廣澤 和美(市立島田市民病院)

【6位】加藤 和幸(市立島田市民病院)

和田 一也(市立島田市民病院)

【7位】饒庭 一博(日本メジフィックス株式会社)

大月 晃三(日本メジフィックス株式会社)

その他ひっくるめて総勢25名が参加(来た)

**皆さんお疲れ様でした！！**

(町立浜岡総合病院 鈴木 定孝)



## 病院紹介

社会福祉法人 聖隷福祉事業団

### 総合病院 **聖隷浜松病院**



(所在地) 〒430-8558

静岡県浜松市住吉2-12-12

(TEL) 053-474-2222

(FAX) 053-474-8803

<http://www.seirei.or.jp/hamamatsu>

### ●はじめに

1962年の創設依頼、聖隷浜松病院は地域に信頼される病院作りを心がけ、地域ニーズに積極的に応える医療を展開してきました。この間「より良い医療をやさしく安全に」を病院理念とし、1998年には「私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ」に変え、利用者の皆様一人一人がかけがえのない存在であるという認識を持ってきました。利用してくださる方々は患者さんであり、その家族であり、診療所の方々です。地域の中での開かれた病院になりたいと願っています。

### ●より高い安全と質の効率を求めて

1962年人工心肺下に心房中隔欠損の直視下手術に成功したのが、聖隷浜松病院の高度先進医療の始まりです。その後、急増するオートバイ事故に対し、脳神経外科センターを開設したほか、新生児未熟児救急医療、手の外科、スポーツ医学、骨髄移植、体外受精、眼形成眼窩外科など多くの分野の医療をパイオニア的に行ってきました。また、静岡県西部地域の基幹病院として、高度な医療体制を築き上げてきました。

#### 《病床数》

744床

#### 《診療科目》

総合診療内科・消化器内科・呼吸器内科・内分泌内科・膠原病リウマチ内科・血液内科・腎臓内科・循環器科・神経内科・精神科・小児科・小児神経科・小児循環器科・外科・消化器外科・小児外科・大腸肛門科・肝・胆・膵外科・呼吸器外科・乳腺・甲状腺外科・形成外科・産科・婦人科・不妊内分泌科・周産期科・新生児科・麻酔科・脳神経外科・整形外科・皮膚科・放射線科・眼科・耳鼻咽喉科・泌尿器科・リハビリテーション科・心臓血管外科・小児心臓血管外科・手の外科・スポーツ医学科・眼形成眼窩外科・救急科・病理科・脳卒中科・透析科・腫瘍治療科・臨床検査科

## 《 沿 革 》

- 1959年 聖隷浜松診療所として発足
- 1962年 3月社会福祉法人聖隷保養園聖隷浜松病院の開設が許可114床  
人工心肺下に、心房中核欠損の直視下手術、第1例に成功
- 1965年 脳神経外科センター完成。許可病床数177床  
バイブレーション・アンギオ装置設置
- 1968年 県下最初のリニアック装置を設置、放射線医療を開始  
人工腎臓装置を設置し、人工透析を開始
- 1969年 総合病院として許可される。許可病床数350床
- 1977年 未熟児センター開設。日本で初めて新生児（未熟児）専用救急車設置
- 1982年 循環器科による狭心症の経皮的冠状動脈拡張術の新技术、県下で初めて成功。  
許可病床数644床
- 1987年 第2期工事完成。許可病床数744床
- 1991年 コンピューターによるオーダーリングシステムスタート
- 1994年 地域医療連絡室JUNC開設
- 1997年 開放型病院基準取得  
(財)日本医療機能評価機構認定  
第3期工事開始
- 2001年 第3期建築工事竣工（玄関・ロータリー・救急センター）

### ● 画像診断センター

画像診断センターでは、最新鋭の画像診断装置を駆使し放射線専門医とわれわれ技師により、毎月1万2500件（内視鏡検査含む）の利用者に対し、画像診断検査とこれに付随する治療を行っています。日々進歩する画像診断技術とそれによって変化する診断・治療の医療根拠から考えれば、常に最先端・最新鋭の画像診断・治療の提供が当センターの使命と考えています。

### 《画像診断センタースタッフ》

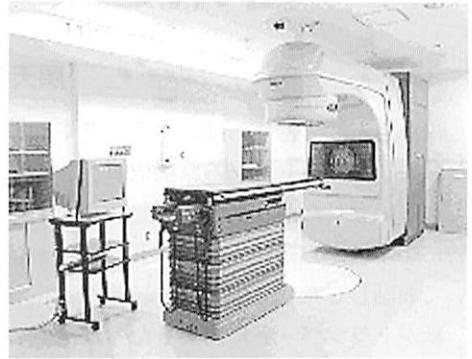
|           |     |
|-----------|-----|
| 放射線技師     | 30人 |
| 放射線科医師    | 5人  |
| 看護婦       | 14人 |
| 放射線事務     | 8人  |
| トランスクリイパー | 2人  |

### 《使用装置》

|          |        |                  |
|----------|--------|------------------|
| 一般撮影装置   | 日立     | DHF-158H II      |
|          | 日立     | DHF-153HR        |
|          | 日立     | DH-1513-HM × 4台  |
|          | フィリップス | DIAGNOST CS-2    |
| 多軌道断層装置  | 島津     | HL-31            |
| 歯科用X線装置  | 東芝     | TR-850-1         |
| マンモグラフィー | G E    | Senographe600T   |
| ポータブル    | G E    | AMX-4 × 3台       |
|          | 日立     | SIRIUS125K       |
|          | 日立     | SIRIUS12HP       |
|          | 島津     | CARTLEX(MU-125M) |



|         |                          |
|---------|--------------------------|
| X線TV装置  | 島津 ZS-35A                |
|         | 日立 MEDIX-230XB           |
|         | G E Precio900            |
|         | 東芝 UDT-500A              |
|         | 東芝 DCA-100A              |
| X線CT装置  | G E Light Speed QX/I     |
|         | G E HiSpeed Advantage SG |
|         | G E ProSpeed SA          |
| MRI装置   | G E Vectra 0.5T          |
|         | G E Signa Horizon LX×2台  |
| 血管撮影装置  | G E ADVANTX              |
|         | SIEMENS BICOR HS         |
| RI装置    | G E MAXXUS               |
|         | G E OPTIMA               |
| 放射線治療装置 | VARIAN CLINAC21EX        |
| 骨密度測定装置 | HOLOGIC QDR-4500A        |
| 結石破碎装置  | Dornier Lithotripter S   |
| 画像処理装置  | Konica REGIUS150×10台     |
|         | Konica REGIUS330×3台      |



《検査件数（平成12年度月平均件数）》

|         |       |
|---------|-------|
| 一般撮影件数  | 8568件 |
| TV検査件数  | 314件  |
| CT検査件数  | 1742件 |
| MRI検査件数 | 1028件 |
| 血管撮影件数  | 109件  |
| RI検査件数  | 190件  |
| 放射線治療件数 | 235件  |

(新機種導入に伴う工事期間あり2000.7～2001.1)

|         |     |
|---------|-----|
| 骨密度測定件数 | 59件 |
| 結石破碎件数  | 26件 |

●業務内容

画像診断センター放射線部では各モダリティを3部門で構成しており、それぞれ専門性を高め日常の業務を行っています。また、当直体制は当直者2名、日曜・祝日では日直2名・半日直1名で24時間対応できるようにしております。さらに、職場の活性化のひとつとして職場内及び関連施設間ローテーションを年2回実施しています。

また、平成13年2月より稼動した治療装置では、脳腫瘍など小さな病巣に周囲から放射線を正確にあてて治療する定位放射線治療システムを導入し、常に最先端・最新鋭の画像診断・治療の提供を目指しております。

画像診断センター放射線部では、患者さんのため技師一人一人がより良い情報・治療を提供できるよう日々取り組んでいます。





# 音楽とトランペットと私



順天堂大学医学部附属順天堂伊豆長岡病院 高成 直人

みなさん、こんにちは。文章が書くことが苦手な私に、フリートークの原稿依頼がきて困り果ててしまいましたが、私の趣味であります『音楽』、特に小学校から続けている『トランペット』についてお話ししたいと思います。

私がトランペットに出会ったのは、小学校の時でした。私の小学校には、プラスバンドというクラブがありました。運動会の時のドリル演奏に心惹かれ、入団テストを受けたのです。トランペットという楽器は、マウスピースと呼ばれる唇に触れる部分と、細長い管の部分の二つに分かれています。マウスピースで唇を振動させて音を出すのです。入団テストは、そのマウスピースで『お正月』を演奏しなければなりませんでした。これがなかなか、難しかったのです。暇を見ては、ブーブーと音を鳴らし、練習しました。両親は、この子は狂ったのではないかと頭を悩ませていたようです。その結果、見事合格！私の音楽生活が始まったのです。

中学、高校と進学した私は、当然の如く、トランペットを吹くことができる吹奏楽部に入部しました。『吹奏楽』という言葉は、なかなか聞き慣れない言葉かもしれません。「オーケストラの弦楽器が抜けてそこにサクスがに入ったもの」といえば、分かりやすいでしょうか。始めは、小学校でやっていたプラスバンドと吹奏楽とのレベルの違いに驚きました。吹奏楽コンクールがあり、他校と競い合うのです。四十数名でひとつの音楽を作り上げていくのです。私一人の音の乱れが、全体の音楽の乱れとして聞こえてしまうのです。気弱な私にはとてつもないプレッシャーでしたが、それだけに1曲終えた後の満足感はたまらないものがありました。だからこそ、1曲、数分のために、一生懸命練習することが出来るのです。私は、

よく校舎の片隅で、夕日を背に、遅くまでトランペットを吹いていたものです。その頃から、私についたあだ名が『哀愁のトランペッター』でした。(自分でつけたのですが・・・)

このようにして、吹奏楽の魅力に取りつかれてしまった私は、今もトランペットを続けています。富士宮吹奏楽団という、小さな社会人バンドですが、週二回の練習に励んでいます。活動内容としては、年二回、秋にはポップスを中心としたコンサートを、春にはクラシック音楽を中心とした定期演奏会を行っています。自分たちで企画し、演奏会を作り上げるのはとても大変ですが、演奏し終えた後の拍手がすべてを忘れさせてくれます。もし、機会がありましたら、私たちの演奏会に足をお運びください。つたない演奏ではございますが、吹奏楽の魅力をわかっていただけだと思います。

さて、最後にひとつ提案があります。静岡県放射線技師会の活動の中で、音楽に関するイベントを行ったらどうでしょうか？野球や、サッカーなどのスポーツは盛んですが、音楽に関するイベントは少ないような気がします。たとえば、病院対抗歌合戦、軽音楽・ロックバンドフェスティバルなどいかがでしょうか。是非、みなさんの意見を聞かせてください。音楽は、すばらしいものです。私とみなさんと盛り上げていきましょう。



## 木島の投げ松明

総合病院清水厚生病院 望月 英紀

県放射線技師会会員の皆様はじめまして。清水厚生病院TV室の望月英紀です。今回、「しずおかジャーナル」“フリートーク”のコーナーに出させて頂くことになりましたので、私の実家である富士川町木島地区において、毎年8月16日に行われる投げ松明と呼ばれる行事の紹介をしたいと思えます。

さて、今年はものすごく暑い夏でしたが、そんな中、皆さんも家族や友人たちと海・山を中心に行楽地へ出掛けられて楽しい夏休みを過ごされたことでしょう。特に、この時期は「ここに行かない夏じゃない」と言うような、毎年行かれるお決まりの場所や行事があるかと思えます。私も子供の頃から、夏一番のイベントとして参加しているのが『木島の投げ松明』と呼ばれる川供養の行事です。

静岡県中東部に位置する富士川町木島地区は、北に素晴らしい景色の富士山を仰ぎ、東には今や25万の人口を誇る富士市を見渡し、目前には日本三大急流の一つ富士川が流れ、みかんとキウイフルーツの栽培が盛んなのどかな所です。数十年前には、縄文式土器や縄文人住居跡などの出土で、木島遺跡としてにわか知られています。また、現在女優として活躍されている角替和枝さん（ご主人は柄本明さん）は、ここの出身です。

『木島の投げ松明』とは、直径1m程の大きさの竹の皮で編んだモジリの外側を藁（わら）で覆い、その中には沢山の木糠を入れ、竹で組まれた柱に取り付けます。柱の高さは、十二間（約22m）、七間（約13m）、五間（約9m）でそれぞれ間隔を開けて3カ所に穴を掘り、この柱を立てます。作業は当日の朝早くから、地区の住民が河川敷に集まり行っています。

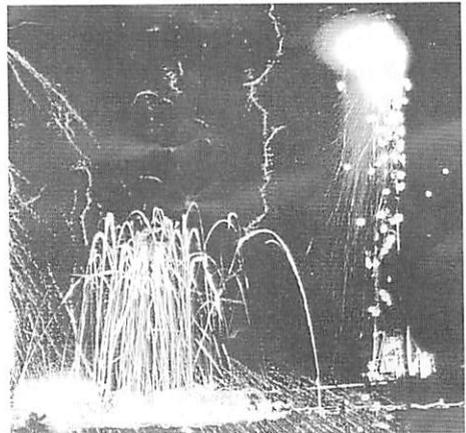
夜7時頃に行事が始まります。皆一斉にひもを付けた松明に火を付けてグルグルと回し、それぞれの高さのモジリ目掛けて投げ入れます。とにかく一度に何百という数の火の付いた松明が飛び交うので、注意していてもとんでもない所から松明が飛んできて、頭や体に直撃を受けたりすることがあり結構危険です。そんな中で最初に見事モジ

りに点火させた人には、金一封ならびに記念品が贈られます。ちなみに私は、まだ一度も入れたことがありません。点火してからしばらくすると、だんだんモジリの中の藁や木糠に燃え広がり、その中から火の付いた木糠が真下に崩れ落ちる様子は、まるで火の滝のようにとても綺麗です。最近では、モジリの中に大量の爆竹や流星、ロケット花火等が混入されるようになり、その直撃にも注意が必要です。

昔ある年、松明がなかなかモジリに入らず夜半過ぎまでかかったり、またある年だけこの行事を行わず、その年だけこの地区の子供が2名水死した事があり、それからは毎年欠かさず行われるようになったそうです。しかし、この行事はいつ頃から始まったのかは分からないそうです。

ここ数年前からは投げ松明だけでなく、夕方5時頃より生ビールや焼き鳥と言ったバザーやカラオケ大会、打ち上げ花火等イベント形式で盛大に行われるようになりました。そして万が一、松明が入らない場合でも、モジリの中に自動点火装置が仕掛けられるようになったので時間内（夜9時）にはきっちり終わるようになりました。

技師会会員の皆様も参加自由ですので、毎年8月16日に行われる『木島の投げ松明』にぜひお越し下さい。



ゆく夏の夜空を飾る『投げ松明』

## &lt; 自 覚 &gt;

県西部浜松医療センター 佐野 由佳

今年の4月よりコスモスの役員となりました。実は未だに会議に出席したこともなく、活動内容もいまいち把握していない状態でこのような原稿を書くことになり、舞い上がっています。

でも…コスモスの活動について把握している人がどれほどいるのか…(ひょっとしてわかっていなかったのは私だけかもしれませんけど)ではここで活動内容について…と言いたい所ですが、新米役員の私では自信を持ってお伝えできないのが現状です。今後の活動に期待してください。

ところで、5月の県学会でのチェルノブイリ募金でコスモスの役員が活動していたのをご存知でしょうか? 多分、とても地味に活動していたので気づいていない方もいるのでは…と思います。でも今回、作業自体は地味なものだったかもしれませんが、私にとってとても大切な、貴重な活動だったのではないかと思います。それまでの私は、学会や勉強会に行っても、演題を聞きに行くだけで、その場でも顔なじみである自分の施設

の技師としか接することがありませんでした。もちろん、周りなど見てもないのでこのような活動にも、正直気づいていませんでした。そういう意味でも、今回のような他の施設の人との交流はとても新鮮な体験でした。初めて他の施設の人と一緒に作業をして、お互いの施設の話などで盛り上がり、楽しい時間を過ごしたのと同時に、仕事に対する考え方など考えさせられるような場面もありました。と言って、私の普段の仕事での態度が変化したかということ…まあ少しずつ進歩していると信じたいところなのですけど。

そんな体験をした私は、もっと周りに目を向けて、色々な人と交流を持ち、そのことにより、自分を成長させていけるような何かを得ることができたならすてきなことかなあと思っています。また少しずつそのような活動に参加していくことで、コスモスの役員として、1人の診療放射線技師としての自覚もでてくるのでは…と自分自身に期待している今日この頃です。

## 韓国 金正敏 先生 地震調査に来静 県技師会を表敬訪問

8月24日、韓国 高麗大学 保健大学 放射線科 副教授 金正敏 先生が来静されました。

大学の休暇を利用して学術研究の一環として来日されましたが、本県への訪問目的は平成8年レントゲン生誕100年を記念して本会が発刊した「地震対策ハンドブック」の機器固定と強度関係についての調査です。



防災対策について説明をうけ、整備が進んでいる

午前は県防災センターでインストラクターから展示説明を受けた後、震度7の起震等を体験され、地震対策の取り組みに関心を寄せられていました。午後は県立こども病院と県立総合病院の2施設を見学し、宮本元会長から機器の固定状況をはじめ

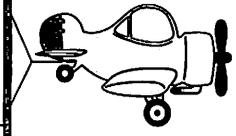
ことと、県下の医療施設でも同様の対策がとられていることに驚いていました。のち、県技師会を表敬訪問し中瀬会長、三井田、山本両副会長、森理事にご挨拶されたことは、技師仲間として今後の交流の一步となることでしょう。

固定具の強度調査に対応した宮本元会長は「ハンドブックが韓国で読まれていることに驚きましたが、肝心のご質問が“強度の数値”であり、記事にしたデータ以上は保存されておらず、ご不満だったのではないかと語っていた。金副教授は宮本宅に1泊され翌日上京された。



# メッセージボード

平成13年9月12日現在



## 東部地区

### ◎経過報告

7月19日 平成13年度 東部地区 第2回幹事会

8月4日 第1回放射線セミナー&胃がん検診  
従事者講習会

三島市民文化会館  
ゆうゆうホール(三島市)

「放射線部内のネットワークシステム」

東芝メディカル株式会社  
網代 啓志先生

「胃の内視鏡および、超音波内視鏡像」

三島社会保険病院 外科  
梶浦 謙先生

「最近話題の疾患－肺塞栓症」

三島社会保険病院 内科  
佐藤 康弘先生

\*「胃の内視鏡および、超音波内視鏡像」  
は、当日講師の都合で、出来ませんでした。

参加人数 31名

8月4日 東部地区会 納涼会

参加人数 30名

### ◎行事予定

9月20日 平成13年度 東部地区 第3回幹事会

## 中部地区

### ◎経過報告

7月18日 第2回 幹事会 開催

- ・平成14年度地区会役員選出依頼について

- ・地区リクリエーション日時内容検討
- ・放射線フォーラム、癌検診講習会日時内容検討

- ・ニュース発行時期検討
- ・会費納入について

8月22日 第2回編集委員会

- ・9月初旬発行予定の中部地区会ニュース編集準備

### ◎行事予定

9月3日 中部地区会ニュース 秋号発送予定

9月19日 第3回中部地区幹事会 予定

9月29日 第1回放射線フォーラム  
第1回胃癌検診従事者講習会開催予定

10月14日 親善バーベキュー大会 開催予定

10月28日 中部地区サッカー大会 出場予定

## 西部地区

### ◎経過報告

6月2日 西部地区会会長選出に関する会議

袋井市立袋井市民病院

出席：地区会正副会長、組織委員長、  
技師長等施設代表者

(19施設:17名、委任状2名)

同席：庶務、会計

会議報告をSEIBU TIPSに掲載

6月4日 第4回幹事会 聖隷浜松病院

- ・県技師会第20回総会並びに第6回学術大会の反省
- ・各委員会報告
- ・勉強委員会  
西部地区勉強会について
- ・編集委員会 SEIBU TIPSについて
- ・レクリエーション委員会  
オリエンテーリング大会の反省

7月2日 第5回幹事会 聖隷浜松病院

- ・各委員会報告
- ・勉強委員会  
西部地区勉強会について
- ・編集委員会 SEIBU TIPSについて
- ・レクリエーション委員会  
鮎のつかみどり大会について

7月14日 第1回西部地区勉強会

第1回放射線セミナー  
県西部浜松医療センター  
講堂(2号館3階)

「今なぜ、マンモグラフィーか」  
浜松医科大学医学部附属病院  
放射線部  
井美 恵美子先生

「造影剤をより安全に使うためにー  
腎障害を中心に」  
第一製薬株式会社名古屋支店  
医薬学術課  
加藤 誓先生

「乳房に関する画像の読影と診断」  
藤枝市立総合病院  
放射線診断・治療部  
五十嵐 達也先生  
参加者数：66名

8月5日 鮎のつかみ取り  
平成13年8月5日  
10:00集合(雨天決行)  
竜ヶ岩洞鮎狩り園  
会費：大人(中学生以上)1500円  
子供(小学生以下)無料  
参加者数 大人：46名  
子供：47名  
合計:93名

8月6日 第6回幹事会 聖隷浜松病院

- ・県技師会関連事項について
- ・各委員会報告
- ・勉強委員会  
地区勉強会について
- ・レクリエーション委員会  
鮎のつかみ取りの反省
- ・地区会記念誌について

# 本 会 の 歩 み

(平成13年6月3日～平成13年9月8日)

- |         |  |        |   |
|---------|--|--------|---|
| 6 / 6   | 第3回編集委員会<br>森・山田・三輪・名越・大村・斉藤・小泉(敬)・<br>奥川・小泉(健)    | 7 / 19 | 第1回事務所検討委員会<br>山本・宮本・伊藤(雅)・佐藤・東山・奥川<br>小林   |
| 6 / 9   | インターネット入門講座<br>参加者 11名                             | 7 / 26 | 第8回常任理事会<br>中瀬・三井田・和田・山本・前田・森・<br>奥川 斉藤・高橋  |
| 6 / 13  | 第4回編集委員会<br>森・山田・三輪・名越・大村・斉藤・小泉(敬)・<br>奥川・小泉(健)    | 7 / 31 | 学術委員会<br>日下部・成川・加藤・栗田・氏原  |
| 6 / 14  | 第5回常任理事会<br>中瀬・三井田・和田・山本・前田・東山・<br>森・奥川・斉藤         | 8 / 5  | 5th全静オープンテニス大会<br>参加者 25名   |
| 6 / 16  | 第22回超音波部会研修会<br>参加者 77名                            | 8 / 8  | 企画委員会<br>三井田・桑沢・佐藤・梅田・伊藤(雅)・<br>川嶋  |
| 6 / 20  | 企画委員会<br>三井田・中津川・桑沢・佐藤・梅田・伊藤(雅)<br>川嶋・前田           | 8 / 9  | 第9回常任理事会<br>中瀬・三井田・和田・山本・東山・森・<br>伊藤・奥川・斉藤  |
| 6 / 23  | 表彰委員会<br>田島・加藤・大石・古郡                               | 8 / 16 | 発送作業<br>山本・前田・森・東山・奥川・斉藤  |
| 6 / 27  | 第5回編集委員会<br>森・山田・三輪・名越・大村・斉藤・小泉(敬)・<br>奥川・小泉(健)・前田 | 8 / 24 | 職制委員会<br>白鳥・津牧・小池・山本  |
| 6 / 28  | 第6回常任理事会<br>中瀬・三井田・和田・山本・前田・東山・<br>森・伊藤・奥川・斉藤・高橋   | 8 / 29 | 第7回編集委員会<br>森・山田・三輪・名越・大村・斉藤・小泉(敬)・<br>小泉(健)  |
| 6 / 30  | アンギオ・MRI部会合同研修会<br>参加者 77名                         | 9 / 1  | 第13回MRI部会研修会<br>参加者 56名   |
| 6 / 30  | インターネット入門講座<br>参加者 11名                             | 9 / 5  | 第8回編集委員会<br>森・山田・三輪・名越・大村・斉藤・小泉(敬)・<br>奥川・小泉(健)   |
| 7 / 4   | 第6回編集委員会<br>森・三輪・名越・大村・斉藤・奥川                       | 9 / 8  | 第2回理事会<br>中瀬・和田・山本・前田・東山・森・伊藤(生)・<br>斉藤・高橋・伊藤(雅)・中津川・倉田・<br>勝呂・安間・白鳥・山田・田島・櫻井・<br>日下部・殿岡・杉山・広瀬・小林・吉村・<br>庄・石川 |
| 7 / 7,8 | 平成13年中日本地域放射線技師学術大会<br>本県参加者 21名                   |        |   |
| 7 / 11  | 企画委員会<br>三井田・中津川・桑沢・佐藤・梅田・伊藤(雅)<br>前田              |        |   |
| 7 / 12  | 第7回常任理事会<br>中瀬・三井田・和田・山本・前田・東山・<br>伊藤・奥川・斉藤・高橋     |        |   |
| 7 / 13  | 第2回技師の役割実践委員会<br>殿岡・牛場・杉田・北川・斉藤・中津川・<br>東山・倉田      |        |   |

# 会 員 動 静

(平成13年6月3日～平成13年9月8日)

## 【新入会】

東部 石川 隆一 新富士病院  
中部 廣澤 和美 島田市民病院  
西部 三木 奈央子 聖隷浜松病院  
中部 原田 弘道 榛原総合病院  
東部 土屋 慶太 関病院  
東部 大内 剛志 関病院  
東部 深田 憲太郎 西島病院  
中部 白鳥 順一 静岡済生会病院  
西部 落合 義隆 掛川市立病院  
中部 安藤 文明 静岡市医師会  
中部 天石 孝紀 清水市医師会  
西部 中野 仁 聖隷浜松病院  
東部 中島 正樹 西伊豆病院  
中部 竹下 英男 榛原総合病院  
中部 江添 しのぶ 清水厚生病院  
中部 加藤 純 清水厚生病院

## 【転入】

東部 渡辺 祥弘 国立東静岡病院  
西部 松山 茂人 浜松医大病院

## 【勤務異動】

西部 栗田 仁一 聖隷予防検診センター  
東部 天野 慎一 自宅  
西部 向井 剛 浜松市立看護専門学校

東部 小峰 紀 山形外科  
中部 安池 健二 静岡健診クリニック  
中部 御園生 夙次 自宅  
東部 宮下 五郎 自宅  
西部 井熊 信義 自宅  
西部 西澤 和彦 佐久間病院  
西部 大澤 朗 沖健康クリニック

## 【退会】

西部 太田 孝広 はまなご病院  
西部 社澤 光洋 でんだ整形外科  
中部 三本木 久年 三保掖済下会診療所  
東部 小林 茂利 県南病院  
中部 根本 亮 自宅  
西部 猪股 康平 西坂整形外科  
【ご結婚おめでとうございます】  
西部 戸塚 敏 共立菊川病院  
西部 中山 雅巳 町立浜岡病院

|      |      |
|------|------|
| 会員総数 | 874名 |
| 東部   | 242名 |
| 中部   | 321名 |
| 西部   | 311名 |

(平成13年9月8日現在)

## 本会への寄贈図書

(平成13年6月3日～平成13年9月8日)

6/4 東京放射線 vol.48 NO.565  
福岡県放射線技師会 会誌第250号  
6/19 埼玉放射線 vol.49 NO.3  
6/21 会誌2001.第38号 石川県放射線技師会  
6/29 放射野 NO.86号 長崎県放射線技師会  
7/3 東京放射線 vol.48 NO.566  
7/16 MART 会報 44号 宮城県放射線技師会  
7/23 秋田県放射線技師会  
医療放射線被ばくについて  
7/30 大分放射線 第44号  
7/31 福岡県放射線技師会 第251号

8/3 東京放射線 vol.48 NO.567  
愛媛放射線 NO.50 2001夏号  
8/7 放射線やまぐち 2001.vol.179.180合併号  
熊本放射線 第174号 2001.7  
8/8 神奈川放射線 173号  
8/16 埼玉放射線 vol.49 NO.4  
8/24 山形放射線技師会だより NO.59  
8/27 MART三重県放射線技師会 vol.52 NO.1  
8/30 宮崎県放射線技師会会誌 2001-6 vol.70  
8/30 大阪放射線技師会報 NO.160  
9/4 東京放射線 vol.48 NO.568

## 会費納入のお願い

拝啓 さわやかな秋風の吹く今日このごろ、ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。

日頃は技師会業務に対しご理解を賜り誠にありがとうございます。会員の皆様には日々ご多忙のところ誠に申し訳ありませんが、表記の件につきまして今一度ご理解をいただきたくお願い申し上げます。本会の運営は、会員の皆様の会費により運営されているのはご承知のとおりでございます。会費納入期限内に納入されませんと、会務の運営に支障をきたすばかりでなく日本放射線技師会における代議員数にも影響を及ぼしてしまいます。実は、各県の代議員数というのは会員数ではなく期限内に納入された会費（納入者会員数）に依存する仕組みになっております。従いまして、県技師会といたしましても会費納入期限を設け、日本放射線技師会に静岡県意見を少しでも多く取り上げてもらえるよう代議員数の確保に務めている次第であります。

つきましては大変お忙しいところ申し訳ございませんが、期限内の会費納入に当たり、格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

敬具

### 記

社団法人 静岡県放射線技師会会費納入期限 8月末日

社団法人 日本放射線技師会会費納入期限 9月末日

ただし、1ヶ月の猶予を設けてありますのは、事務手続き上、本県分を取りまとめ日本放射線技師会に通知ならびに送金を行うための期間とご理解ください。

なお、納入していただいております会費の内訳でございますが

社団法人 日本放射線技師会費 ¥15,000

社団法人 静岡県放射線技師会費 ¥ 8,000

合 計 ¥23,000 となっております。

(但し、新入会等はこの限りではございません)

## Information

福井県放射線技師会 福井CT・MR研究会より、静岡県の会員あてにCTセミナー開催のご案内が届きましたのでお知らせ致します。興味のある方は是非参加してみてください。

### 秋の風 CTセミナー

～ 君は MULTI SLICE CT を知っているか! ? ～

【日 時】 平成13年10月28日(日) 9:30～16:00

【会 場】 福井県国際交流会館 B-1 多目的ホール 福井市宝永3-1-1 TEL:(0776)28-8800  
FAX:(0776)28-8818

【参加費】 500円〈軽食をご用意致します〉

【テーマ】 君は MULTI SLICE CT を知っているか! ?

【内 容】 ①特別講演

「マルチスライスCTを使っている臨床の現場での苦言・提言」(予定)

高岡市民病院 放射線科 上村 良一 先生

②ランチョンセミナー

「なぜ? 何? メーカー間でココが異なる。役立つ豆知識」

③メーカーによる基礎から将来展望を分野ごとに分けてわかりやすく解説

【参加企業】 第一製薬 GEメディカルシステム 島津製作所 シーメンス旭メディテック  
東芝メディカル(順不同)

【その他】 詳細プログラムにつきましてはホームページにてお知らせ致します。

福井CT・MR研究会 Home page:<http://www.nakamura-hp.or.jp/~ctmrken/>  
E-mail :ctmrken@infoseek.jp

お問い合わせ先

福井県鯖江市幸町1-2-1 高村病院 放射線部 江端 清和

TEL:(0778)51-2030 E-mail:kadzu@mac.com

# 技師会事務所検討委員会報告

委員長：山本満副会長

委員：奥川令常任理事、東山誠三常任理事、中津川大三組織理事  
佐藤信之組織理事、伊藤雅夫組織理事、宮本唯男名誉会員

## 〈趣旨説明〉

前常任理事会からの引継検討事項の中に、事務所の問題がありました。今の事務所は築22年で老朽化していると共に、何かと手狭（常任理事会役員11名が座るにも窮屈で、資料などを保管する場所もない）で技師会活動に支障を来しており、また駐車場がない等の理由で検討して頂きたいとの事でした。

理事会において、技師会事務所検討委員会の設置が承認されましたので平成13年7月19日、技師会事務所にて、第1回検討委員会を開催した。

第1回目は、事務所を設置された時の会長、小林名誉会員に、どのようにして事務所を設置したか話して頂きました。

昭和23年、技師会が設立され30年以上に渡って技師会会長の勤務施設に事務所を設置し、そこに勤務されている技師の皆さんに多大な事務処理をお願いして来ましたが、それではいけないと言うことで、昭和55年、篠原氏宅をお借りして事務所にしました。しかし、いつまでも個人の自宅をお借りできないので、技師会独自の事務所を持つと言うことになり、事務所設置委員会を作り検討した結果、会員から24,000円づつ募金して頂き、施設や一般からの寄付で昭和62年に待望の事務所を持つことが出来ました。社団法人にするためには事務所が必要であり、自分の田畑を売ってでも技師会事務所を作ろうと思いました。会員から募金を集める為には、会誌などで広報活動した、とのことでした。

宮本名誉会員は、私にはそんな財産はないが、小林会長がそこまでやろうとしているので、必死でやりました。事務所を建てるんだと言う意気込みが必要でした、とのことでした。

## 〈今後、技師会事務所をどうするか?〉

### ①このまま今の施設を使用する

古い、理事会を開催するぐらいのスペースが欲しいだけでは、会員は納得しないのではないか。技師会への思い入れが気薄化している中で募金は難しいのではないか。反対に募金集めをすることで会員が技師会から止めていくのではないか等の意見があった。

### ②新しい場所に移転する

賃貸にするという案には、今の年間予算ではやっていけないので会費の値上げをしなければならない。

新規購入するという案には、会費の値上げよりは購入した方が良い。せっかくの財産をなくす訳にはいかない等の意見があった。またどんな場所で、どのぐらいの規模で、もしその物件を購入するならば金額はいくら必要か、募金の金額や方法はどのようにするのか等の問題があり、次回それらの条件出しを行おうということで散会した。

この問題は、大きな問題なのでじっくり審議しなければならない。

第2回開催予定日は、台風11号の接近で延期した。

# 平成13年度 第2回理事会 報告

平成13年9月8日(土)午後2時より4時まで静岡県総合社会福祉会館6階第3会議室にて第2回理事会が26名の出席を得て開催された。

議事録署名人 高橋理事 奥川理事

議事は三井田副会長の司会により、各報告事項から議事が進められた。

## 1. 会長報告

- 第58回日本放射線技師会総会に静岡県から5名出席。会員3万人を目指すも実現せず。損害賠償保険制度加入資料、住所が曖昧なものがあり返送が多いので協力をお願いしたい。
- 愛知県放射線技師会50周年記念式典出席に出席。
- 中日本地域放射線技師学術大会および中日本地域会長会議に出席。他県と比べ静岡県の組織率非常に低下している。
- 静岡県地域防災計画について県への申し入れにより下記のように改正された。  
放射線測定員

→診療放射線技師又は放射線測定員

## 2. 協議事項

### ①第23回静岡ふれあい広場について

9/23(日)予備日9/24(月)静岡市駿府公園

- 医療被ばく相談
- 超音波検査の無料体験及び啓蒙
- 放射線技師の仕事についての啓蒙

### ②平成13年度全国放射線技師総合学術大会

10/5(金)6(土)7(日)岡山県倉敷市

多数の参加をお願いしたい。

大会参加券70枚、懇親会18枚が本会への割当て。

### ③平成13年度技師研修会について

10/19(金) もくせい会館

平日だが多数の参加をお願いしたい。

### ④災害緊急時対策研修会(地震・原子力編)

12/1(土)に変更。当初計画した11/24(土)は連休の真ん中で参加者が少ないことが懸念された。第3回理事会は、12/8(土)に変更。

### ⑤第10回アール祭(社団法人化10周年記念式典)

平成14年1/19(土)ベルパレス鷹匠

- 内容について講演の一題は一般県民の興味を示すような内容がよい。
- 予算が許せば地元の落語家などを呼んではどうか。
- 10周年という節目でもあり、諸先輩の県知事表彰を申請してほしい。
- あまり時間がないので講師の選任等は早めに。等の意見が出た。

### ⑥会費納入状況について

- 未納者208名(全会員874名中)納入率76.2%と昨年より低くなっている。早めの納入を!
- 8月までの納入の必要性を再認識してもらうための方法を考える必要がある。

### ⑦その他

- 県技師会第20回総会並びに第6回学術大会反省
- 次年度役員選出の人選を早めにしていただきたい。その際、申し送りをしっかりお願いしたい。
- 役務分掌について今後検討していく。
- 会員名簿を今年作成する。近々、各施設に個人の住所を書いたものを同封し、変更があれば返送してもらうようにしたい。

以上の協議事項は全員の挙手によって承認された。

次回、平成13年度第3回理事会の開催は平成13年12月8日(土)を予定している。

思うまま  
感ずるまま

## 日常言動

中瀬 静登

セミしぐれとともに訪れる夏、これほど騒々しい中で迎えるのもめずらしい。根無し草は夏の季語、世の無常にもたとえられる。参院選の圧勝で政権基盤を強めた(?)小泉内閣は、聖域なき構造改革に着手する。この時期ことさらかまびすしく論じられる「靖国」。そして「教科書」問題。リップマン(1889~1974米)をはじめ、その論評は日本人の欠点を次のようにいう。—近代の日本は機械的文明を発達させたが、日本を代表する人たちに接してみると、人間としての品位とか教養とか、…利巧ではあるが迫力がない。人間としての面白味が乏しい…人間としてつまらなくなっているのではないか。—戦後日本の風潮の一つに「公」と「私」の混乱がある。はじめや見境がつかない。田中外相の日常言動、「公」の欠落、その振る舞いは「個性」か?それとも…。世の中には守らねばならないマナーがある。朱子(1130~1200)編著とされている「小学」に「克己復礼」という言葉がある。この朱子の時代は宋。—南宋が減じようとする頃である。その頃の宋は平和論が圧倒的で、平和主義が支配して、妥協政策、融和政策が最も行われ、コンプライザーが出てきた(秦檜)。—Compromiseである。今日の日本とよく似ている。地名、名前を変えたら現代そのものと思われる。「歴史は例証から成る哲学である」(ディオニュシオス)という説があるが、人間というものは、よくよく変わらないものだ。—人間は自由と同時に分際として存在する。これを統一して「自分」というのです。したがって自己というものは…あらゆる自己がそれぞれ分として、自分として、全体に奉仕してゆく、大和してゆく。…全体的調和を維持してゆくには、どうしても各々が自分にならなければならない。自己は「私」というもので、私という字は禾偏にムと書きますが、ムは曲がるで、禾(いね)を自分のほうに曲げて取ること、それを思い切ってみんなに分けてやるのが「公」であります。…いかに自己を抑えて自分になるか。これが「己れに克って礼を復む」ということであります。—(人間をみかく:安岡正篤)勝海舟は「氷川清話」の中で当時の政府を痛烈に批判している(第2次伊藤内閣)。—今日外交の方針だとか何とかいって騒いで居るけれども、全体何をしとるのか、…飯の上の蠅を逐ふやうな事ばかりやるのに、方針も何もいるものか。世間の人も人だ。西洋に行って少しばかり洋書が読め、英語で談判でも出来れば、早今第一の外交家と仰いで居る。上も下も似たり寄ったりのものサ。…国民が今少し根気強くならなくては、…隣の奥さんをいちめるくらゐを、外交の上乗と心得るやうでは困るヨ。…なに事も根気が本だ。今の人は牛肉だとか、滋養品だとか騒ぐ癖に、根気はかへって弱いが妙だ。人間の体は憲法政治ではいけない。…さう法律づくめにやられては体も困るワイ。人間は活物だから、気を養ふのが第一サ。気さへ餒ゑなければ、…今時の人にはこの辺の工夫が必要だ。—(明治28年12月の新聞談話) 応対というのは微妙なもので、これが発展し外交辞令になる。日常の応対は、これをそのまま発展させれば世界的な外交交渉になる。日本人は外交に拙であると。Challenge and response(アーノルド・トインビー)この2つによって世の中が動いていく。この一番の根本、原形は応対である。公職に従事するということは、いかに己れを犠牲にするか、我が身ながら最早我が身ではない。正に「骸骨を乞う」ようでなければならない。それなるがゆゑに国民よりは高い道德才能を要求せられ随って厳刻な批判と責任との対象とならねばならない。(日本ではセミリタイアとか格好の良いことを言っていたタレントがノコノコ出てきて当選する世も末現象が起きている)個人的思入れや、人間的信頼を傷つけるような態度はすべきではない。人間が動物から進化して来た一つの原動力は、愛と同時に敬する心を開拓・養成することにあつた。現実には甘んじることなく、より高きもの、貴きものを求める心が敬。一対の相関関係で必ず恥ずる心が湧く、恥ずるから慎む。「己」の上に「公」を置いてもらいたい。日常言動も敬を發して、必ず恥ずる、だから慎む。—吉人の辞は寡なく、躁人の辞は多し—(易経)

# 新入会員・転入会員紹介

中島正樹



【生年月日】 昭和47年 2月 6日  
 【出身地】 神奈川県横須賀市  
 【出身校】 中央医療技術専門学校  
 【勤務施設】 西伊豆病院  
 【趣味】 サッカー（小学生相手に現在教えています）  
 【抱負】 こちらに来て一年が過ぎました。初心を忘れず医療の現場で役立てる様に心掛けていきたいと思います。上部消化管検査の一人立ちが当面の目標です。よろしくをお願いします。

三木奈央子



【生年月日】 昭和53年12月 1日  
 【出身地】 静岡県浜松市  
 【出身校】 北里大学医療衛生学部医療工学科  
 診療放射線技術科学専攻  
 【勤務施設】 聖隷浜松病院  
 【趣味】 スキューバダイビング  
 【抱負】 とにかく早く仕事を覚えて一人前の技師になる事です。

落合義隆



【生年月日】 昭和53年 7月27日  
 【出身地】 静岡県  
 【出身校】 岐阜医療技術短期大学  
 【勤務施設】 掛川市立総合病院  
 【趣味】 スノーボード  
 【抱負】 プロとして向上心を持ってがんばっていききたいと思います。

白鳥順一



【生年月日】 昭和54年 8月19日  
 【出身地】 長野県北安曇郡松川村  
 【出身校】 新潟大学医療技術短期大学部  
 【勤務施設】 静岡済生会総合病院  
 【趣味】 映画鑑賞、テニス  
 【抱負】 今は、早く撮影技術を上達させることです。そして、常に探求精神を持ち、飛躍していきたいです。

# 新入会員・転入会員紹介

原  
田  
弘  
道



【生年月日】 昭和51年 7月 2日  
 【出身地】 静岡県島田市  
 【出身校】 東海医療技術専門学校  
 【勤務施設】 榛原総合病院 診療放射線科  
 【趣味】 運動  
 【抱負】 情熱

## 訂正とお詫び

前回発行致しました「しずおかジャーナルVol.11 No.1 (142号)」の保健衛生士(放射線技術学科)についてのアンケート調査結果【総評】(P39)と、大島喜八郎先生を偲んで(P41)において、誤りがありましたので訂正すると共にお詫び致します。

P39(部脱字)

### 【総評】

とにかく学問というものは、これを徹していけば人間の運命をつくるものである。換言すれば人間の運命というものは、やっぱり学問によって創造もされ改造される。命は自分で立てることができるという意味において「立命」という。だから運命は宿命と立命と両方あるわけです。宿命をもっているとともに立命することができる。支配されながら(宿命)、自己を創造していくことができる(立命)。recreateしていくものでなければならない、ambitiousでなければならない。学問を修めて人間的教養を涵養する心がけをおろそかにしてはなりません。中村実会長の理念、ビジョンは多分このようなことであると推測する。放射線技師の知恵により国民を守るという大義を実行に移すための最低条件なのであろう。現在大学は14校を数える。今、診療放射線技師の職域を他職種が領域拡大を狙って脅かそうとしている現実に気付くべきである。危機感をもつべきである。教育を論じることもしない、職業への愛着もない、これでは社会から評価されるはずもなく将来もそんなに良くならないであろう。easy-goingということは生命の創造力、いわんや困難との闘争力というものがかたんだんなくなってきたということであらわしている。1つの職種で多くの領域をカバーできるように放射線技師自身が考え直すことにより、処遇の問題(就職の確保・給与体系の維持)改善にも繋がっていくのでないかと思えます。(社)日本放射線技師会も平成13年度事業計画の中に技師法改正に道すじをつけたいとある(改正か、新法か)。大学基準協会の答申もでる。私達、地方会員も正確な情報を収集し、自己開発・意識改革を心がけて、安逸を貪っている暇などないのである。アンケート調査結果について、各項目ごとのコメントは差し控えるがあまりに的はずれの回答も困りものである。地域開催など不可思議だし、技師会が認定することなどありえない。[5C+D]で、(社)静岡県放射線技師会会員として県民に信頼され、評価されるように、さらに、もう一言「情熱」をつけ加えて、互いに頑張っていきましょう。危機意識・問題意識の欠如はまことにもってこまります。

5 C } } + Dead' line

- ・ challenge
- ・ competition
- ・ communication
- ・ commitment
- ・ champion

社団法人 静岡県放射線技師会 会長 中瀬 静登

P41

合唱(誤) → 合掌(正)

# わが家のシンちゃん紹介

今回は榛原総合病院の深津信央さんと、高橋真さんのお子さんを紹介させていただきます。

## 深津信央さんちの勇斗くんと弥杏ちゃん

『パパ、おかえりい』の声と共に弥杏（びあん）が玄関に走り出してくる。その後はお決まりの一言。『おんぶして〜』と弥杏が足にしがみついてくる。最近はずっかり女の子らしくなり、かわいい物を欲しがらようになってきた。女の子は自然と女の子らしさが出てくるものだなあと思う。その頃勇斗は？ テレビを見ている。真剣な顔をしてテレビを見ながら『おかえり』と言ってくれる。疲れていても子供達と遊ぶのが毎日の日課である。しかし、帰りが遅い時は子供の声が聞けずに寂しく思う。

子供との遊びが一段落し、次は『僕も遊んでよ』と言っているような目の『うっと♩』

『うっと』と言う名前は、勇斗が小さい頃に勇斗と言えずに、『うっと』と言ってた所から取った名前だ。

これから勇斗と弥杏の成長と共に、うっとも成長していくようにと思い名付けた。

暑い日もこの2人&1匹と散歩に行ったり遊んだり大変に思う時もあるが、この子達がいるから毎日頑張れると確信できる。



## 高橋真さんちの達哉くん



3年前の8月11日、妻から私への生涯最高の誕生日プレゼント。それが我が家の長男達哉です。我が家は核家族のため、生後2ヶ月から病院の託児所に通い、今では年長さんです。誰に似たのか妙にきれい好きで、洋服や靴を汚すのが大嫌い。どろんこ遊びもろくに出来ません。その反面おしゃべりが大好きで（思いっきり母親似）、3歳とは思えない話の内容にびっくりすることもあります。つい最近も、食事中に私がご飯を少し残すと、『パパ、たっちゃんはいっぱい食べたから、大きくなるね。パパも、全部食べなきゃだめだよ。大きくなれないよ。』と叱られてしまいました。家族3人毎日楽しく暮らしています。

今年の暮れには、新しい家族が仲間入りする予定です。また楽しみが増えました。

アンパンマンが大好きなたっちゃん。アンパンマンみたいに優しいお兄ちゃんになってね、たっちゃん！

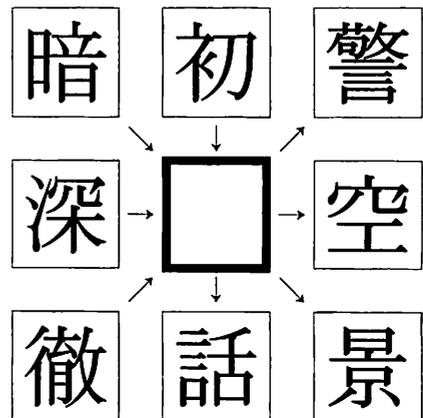
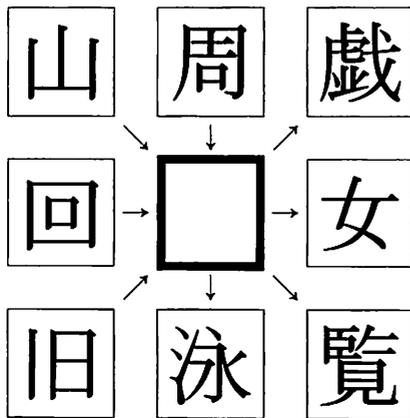
PS. フロリダに行った時に撮った写真です。

# 頭の体操

◎もんだい1 (□、□)

□に漢字1文字入れて8つの熟語をつくりなさい。

◎もんだい2 (ヒント; 子供の頃はお母さんに叱られ、大人になれば女房に怒られる。)  
太枠の2文字を使って言葉を作りなさい。



前回の解答 もんだい1 州、遠

もんだい2 遠 州

## 応募方法

葉書に解答及び住所、氏名、施設名を明記の上、(社)静岡県放射線技師会編集委員会宛にお送り下さい。正解者の中から抽選で5名様に素敵な景品をさしあげます。

なお、当選者の発表と解答は次号に掲載します。

締切は 平成13年11月24日(土)消印有効

※※ふるってご応募してください※※

応募総数5通の正解者の内、以下の方が当選されました。

おめでとうございます。

前回の当選者

北川 欣一 (長谷川胃腸科・内科医院)

児玉 康彦 (共立湊病院)

宮崎 文考 (結核予防会静岡県支部)

片瀬 和夫 (小田切整形外科)

西浦 巧一 (町立浜岡総合病院)

(敬称略)

# 行事予定カレンダー (平成13年10月~12月)

|    |   | 10 月               | 11 月            | 12 月               |
|----|---|--------------------|-----------------|--------------------|
| 1  | 月 |                    | 木               | 土 平成13年度災害緊急時対策研修会 |
| 2  | 火 |                    | 金               | Ⓜ ↓                |
| 3  | 水 | 第11回編集委員会 企画委員会    | 土               | 月                  |
| 4  | 木 | 職制委員会              | Ⓜ               | 火                  |
| 5  | 金 | ↑ 平成13年度           | 月               | 水 第13回編集委員会        |
| 6  | 土 | 全国放射線技師総合学会大会      | 火               | 木                  |
| 7  | Ⓜ | ↓                  | 水               | 金                  |
| 8  | Ⓜ |                    | 木               | 土 第3回理事会           |
| 9  | 火 |                    | 金               | Ⓜ                  |
| 10 | 水 |                    | 土               | 月                  |
| 11 | 木 |                    | Ⓜ               | 火                  |
| 12 | 金 |                    | 月               | 水 第14回編集委員会        |
| 13 | 土 |                    | 火               | 木                  |
| 14 | Ⓜ | 親善バーベキュー大会(中部地区)   | 水               | 金                  |
| 15 | 月 |                    | 木               | 土                  |
| 16 | 火 |                    | 金               | Ⓜ                  |
| 17 | 水 |                    | 土 第8回アングォ部会研修会  | 月                  |
| 18 | 木 |                    | Ⓜ               | 火                  |
| 19 | 金 | 平成13年度技師研修会        | 月               | 水                  |
| 20 | 土 | 第23回超音波部会研修会       | 火               | 木                  |
| 21 | Ⓜ |                    | 水               | 金                  |
| 22 | 月 |                    | 木               | 土                  |
| 23 | 火 |                    | 金               | Ⓜ                  |
| 24 | 水 |                    | 土               | Ⓜ                  |
| 25 | 木 |                    | Ⓜ               | 火                  |
| 26 | 金 |                    | 月               | 水 第15回編集委員会        |
| 27 | 土 |                    | 火               | 木                  |
| 28 | Ⓜ | 第8回サッカーフェスティバルin静岡 | 水 第12回編集委員会     | 金                  |
| 29 | 月 |                    | 木               | 土                  |
| 30 | 火 |                    | 金 ↑ 生涯教育研修「超音波」 | Ⓜ                  |
| 31 | 水 |                    |                 | 月                  |

# 編集後記

- \*今年の夏は、前半は猛暑で“ソ〜、夏が来た！”という感じでしたけど、最初の台風来たらすっかり秋の気配になってしまい“アレッ もう夏は終わっちゃんだ”と思ったのは私一人でしょうか？「やっぱり人生、やりたい時やる、やるべき時はやるようにしないと後で後悔するもんだ」とヘンに納得してしまいました。と言う訳で、中堅技師のみなさん、今しか経験できでない技師研修会に積極的に参加しましょう。苦しいこじつけで申し訳ありません。But、今の自分よりほんの少しactiveになれば、今の自分よりほんの少しかもしれないけど絶対大きくなれるよネ。その積み重ねが大切ですよネ。と中年真っ直中の自分に言い聞かせています。やっぱ、人間、カローラみたいに変わらないと?! (森)
- \*世の中なにが起ころかわかりません!! 信じられない事ばかりです… (山田)
- \*戦争にテロ・・・外国は物騒なことばかり起こります。日本で本当に平和なんだなぁとしみじみ思います。 (斉藤)
- \*夜、テレビを見ていたときのこと。皆さんもご存じの事件が起きました。最初は、映画の一場面だと思いましたが、現実の出来事でした。ふと、危機管理という言葉がうかび、まず、我が家の危機管理から見直そうと。地震も近づいている様だし。 (大村)
- \*ホント怖い世の中になりましたね。なんか何でもアリ? という感じ。自分はこのままでイインだろうか。今のままで大丈夫か。来年には40歳・・・何かしなきゃ! (小泉敬)
- \*今年の夏休みは、4年ぶりの夏祭り。町内会の多くの人たちが大はしゃぎで楽しむ中、自分は裏方の本部会計の一員でした。ところで、公の大事な税金を動かしている人に伝えたい。私を見習って健全明朗であってほしいと・・・。 (三輪)
- \*秋の空、蒼い空、鱗雲。青魚が恋しい季節になりました。 (小泉健)
- \*残暑も和らぎ台風の季節となってきました。台風は様々な災いをもたらしますが、私の場合、出勤、帰宅に大変支障を来します。公共の交通機関 (JR)は台風の様子を見ながら運休したり、運転したり。まあ、出勤時はしょうがないなと納得できるのですが、帰宅時は大変困ります。帰宅できるかどうかはJRいやいや台風次第。そんな台風の中喜んで人がいました。学生。今時は台風が近づくと休校、あるいは自主登校になるようです。私の記憶が確かなら、私の通った学校で台風で休みになったことはなかったと思います。今の学校方が正しいと思いますが我々の世代はそんな感じでした。 (奥川)
- \*2 交替制の資料作りで毎晩遅くなっているけれども、人数がどれ位勝ち取れるか心配です。交渉の行方は、人事院に納得できる資料ができると良いのですがね……………。 (名越)

会誌「しずおかジャーナル」Vol.11 No.2 2001

平成13年9月26日発行

発行所 : 〒420-0839 静岡市鷹匠2丁目3-2 サンシティ鷹匠601号  
社団法人 静岡県放射線技師会

発行人 : 中瀬 静 登

編集者 : 森 佳 久

印刷所 : 〒420-0876 静岡市平和一丁目2-11  
(株)六幸堂 TEL(054)254-1188

#### 事 務 所 案 内

執務時間 : 月曜日～金曜日 午前10時より午後1時まで。 TEL(054)251-5954

執務時間外は、留守番電話にてお受けいたします。 FAX(054)251-9690

E-mail address : shizuhogi@mc.newweb.ne.jp